

広報

しまやま7

2014.7.1 VOL.1258

月号



角田小学校の運動会

綱引きでは、みんなで力を合わせて頑張りました

夢と希望あふれる輝かしい栗山の歩みを進める！

榑原紀昭町長は、平成26年第4回栗山町議会定例会で町政執行方針を示しました。栗山町長として3期目の町政執行に当たり「5つの基本目標」を掲げ、ゆるぎない信念のもと全力で町政を推進するため、確かな一歩を踏み出しました。

平成26年第4回栗山町議会定例会の開会に当たり、町政執行に臨む私の所信を申しあげます。

私は、先の栗山町長選挙におきまして、多くの町民ならびに議員皆さんの力強いご支援を賜り、三度、栗山町長として、町政のかじ取りを担わせていただくこととなりました。

私は、この3期目4年間を、これまで2期8年間の新たな動きを着実に成長させる「現実の期間」と位置づけ、ふるさと栗山の未来へのさらなる挑戦の道を切り拓いてまいりたいと考えております。

就任に当たり、町民の皆さんにお約束した「5つのステージ」を旗印に、夢と希望あふれる輝かしい栗山の歩みを進めてまいります。

我がふるさと栗山が持つ

「栗山力」・「共生力」・「町民力」の3つの力を結集し、力強く躍進するまちの実現に向け、町民皆さんと積極果敢に挑戦する町政を推進してまいります。

新年度の町政執行に当たり、「5つの基本目標」を掲げ、ゆるぎない信念のもと全力を傾注してまいります。

未来への「希望」

1点目は、未来への「希望」が広がるまちづくりの推進であります。

少子化の流れが避けがたい局面を迎える中、ふるさとが将来も持続成長するには、きれいな水と空気、温もりある栗山で暮らす喜びを感じ、若者世代が求める子育てと教育環境の整備が必要であります。

その重点施策として、「総

合的な子育て支援体制」の強化、「栗山町子ども・子育て支援事業計画」の策定、「ふるさと体験教育」を活かした環境教育の推進、「コミュニティ・スクール」の導入、学校施設・設備の整備など「教育環境」の充実などに取り組みます。

新しい時代を切り拓く栗山大好きな若者世代が主人公となり、未来への「希望」がふるさとに広がるまちづくりを進めてまいります。

豊かな「人生」
2点目は、豊かな「人生」を支え合うまちづくりの推進であります。

さまざまな困難に直面する時代の変革期を迎える中、すべての町民が生きがいを感じ、健康に暮らすためには、町民皆さんの知識と経験を活

かし、生涯にわたって安心できる福祉・医療の充実が必要であります。

地域に「活力」

3点目は、地域に「活力」がみなぎるまちづくりの推進であります。

厳しい経済・雇用など多くの課題に直面する中、まちとしての力をさらに高めていくためには、何事にも果敢にチャレンジすることが必要であります。

その重点施策として、「第3期栗山農業ルネッサンス」の推進、「農業生産基盤整備事業」の推進、「魅力ある商店街づくり」への支援、「海外販路開拓支援事業」の推進、「道路網および住環境」の整備促進などに取り組みます。

我がまちが秘める潜在力と可能性を引き出し、地域に「活力」がみなぎる元気なまちづくりを進めてまいります。

次代に「生命」

4点目は、次代に「生命」を紡ぐまちづくりの推進であります。

地球温暖化をはじめ深刻化する環境問題への対応が求められる中、栗山が誇る豊かな自然環境を未来へ引き継いでまいります。

そのため、環境先進地の自覚と誇りを胸に、人・モノ・資源に光を当てながら、循環

型社会の実現に邁進することが必要であります。

その重点施策として、「町民参加による自然環境保全・再生活動」への支援、「自然環境保全に向けた中期計画」の策定、「都市農村 共生・対流促進事業」などによる交流人口の拡大、「長期的なごみ処理対策」の検討、「再生可能エネルギー」の活用促進などに取り組みます。

すべての町民が、かけがえないふるさとへの恵みを継承する使命を共有し、次代に「生命」を紡ぐまちづくりを進めてまいります。

連帯の「絆」

5点目は、連帯の「絆」が織りなすまちづくりの推進であります。

人口減少による地域コミュニティの低下や連帯意識の希薄化が顕著化する中、栗山に心癒やされ、誇り高きまちとして成長するためには、人と人・地域と地域のつながりを深め、地域力を醸成していくことが何より必要であります。

その重点施策として、「住民自治の仕組みづくり」の推進、「栗山町自治基本条例」に基づくまちづくりの推進、

「栗山町第6次総合計画」の策定、行財政改革指針「がんばる栗山プラン21」の策定、「広報広聴活動」の充実などに取り組みます。

新たな自治の動きが育ち、連帯の「絆」が織りなすまちづくりを進めてまいります。

以下、本年度の主要施策の概要を「栗山町第5次総合計画」におけるまちづくりの基本目標に沿って申し上げます。

町民・地域・行政「みんなが主役のまちづくり」

地方分権時代が新たな局面を迎える中、まちづくりを担うさまざまな主体が、地域の課題を共に考え、解決を図る仕組みづくりを進めてまいります。

町民一人ひとりが、自らの責任と行動で、積極的にまちづくりに参画し、ふるさとの豊かさを醸成する成熟社会の実現を目指してまいります。

住民自治

まちの個性が真に生かされる自治の仕組みを構築するため、町民や地域の強い絆とつながりを大切にするまちづく



防災対策は、住民自治活動が必要となる

りを進めてまいります。

○今年の約束

- ・自治区活動の推進に、引き続き取り組みます。
- ・NPOの活動支援に、引き続き取り組みます。

■町民参加と協働

まちづくりの基本理念を定める「栗山町自治基本条例」の下、分権時代を生き抜く自律した地域づくりを進めてまいります。

○今年の約束

- ・自治基本条例に基づく、まちづくりを推進します。
- ・多くの町民参加による、第6次総合計画を策定します。

■行政運営

時代の潮流を捉えた新しい公共の理念に基づき、多様な



冬期間に停電を想定した防災訓練。さまざまな災害を想定し、関係団体と、地域ぐるみでの対策が必要となる。



雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスでは、冬期間も充実した自然環境教育プログラムを实践。ふるさと環境教育の推進と交流人口の増加が図られている。

担い手と協働した行政運営を進めてまいります。

○今年の約束

- ・外部評価制度、財政モニター制度を継続します。
- ・予算説明書の全戸配布を継続するほか、中学生・小学校高学年向けの概要版を作成します。

■行財政改革

「がんばる栗山プラン21」を着実に推進し、安定した行財政基盤の確立を目指してまいります。

また、引き続き不誠実な町税などの滞納者に対する厳正な対策を講じるとともに、納税の普及と利便性向上を図ってまいります。

○今年の約束

- ・がんばる栗山プラン21（平成27年～平成34年）を策定します。

- ・公共施設等総合管理計画の策定に着手します。
- ・ふるさと納税制度の普及促進を図ります。
- ・介護保険料・後期高齢者医療保険料のコンビニ収納を開始します。

■広報広聴活動

広報くりやまや町ホームページなど多様な情報を発信

策の検討を進めます。

■環境保全

地球温暖化防止に向け、地方自治体自ら実践する実行計画を策定してまいります。

また、住宅用太陽光発電システムの設置や街路灯・防犯灯のLED化に対する助成を継続するなど、環境に配慮した取り組みを推進してまいります。

○今年の約束

- ・住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成を継続します。
- ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定します。

■消防行政

町民の安全確保を最優先とし、災害発生時に迅速かつ的確に対応できる体制を維持してまいります。

また、住宅用火災警報器の普及・促進をはじめ、広報活動や火災予防査察などを通じて防火意識の高揚を図ってまいります。

さらに、各事業所や町民を対象とした救急講習会を積極的に開催するとともに、医療機関と連携し、救命率向上を目指してまいります。

○今年の約束

し、町民の皆さんとの情報共有を図ってまいります。

また、町民の声をまちづくりに反映するため、まちづくり懇談会の開催や新たな広聴活動を展開し、町民参加の機会を確保してまいります。

○今年の約束

- ・（仮称）くりやまキャッチボイスなど広聴活動を充実します。

■役場組織

組織機構を見直し、横断的な行政サービス向上と機動性が発揮できる新たな組織機構を設置いたします。

○今年の約束

- ・組織機構の見直し、職員の適正配置を行います。
- ・新たに若者定住推進室を設置します。

■職員の資質向上、広域行政の推進

職員の資質向上につきましては、専門的知識の取得と人材の確保や育成を図るため、時代に即した職員研修などを進めてまいります。広域行政の推進につきましては、地方分権の進展や多様化する町民ニーズに対応していくため、南空知圏域及び近隣市町との広域連携に向けた協議を進めてまいります。

・栗山消防団第1分団ポンプ自動車を更新します。

■防災対策

「栗山町地域防災計画」に基づき、備蓄の拡充や防災ガイドブックを作成するなど、町民生活の安全確保を図ってまいります。

また、災害時における円滑な対処のため、災害広報車の導入や防災訓練、自主防災組織の設置促進と地域リーダーの育成に取り組んでまいります。

○今年の約束

- ・自主防災組織の設置を促進します。
- ・災害広報車を導入します。
- ・総合防災訓練、職員行動訓練を継続します。
- ・防災ガイドブックを作成し、全戸配布します。

■交通安全対策

交通安全施設の整備を進めるとともに、交通安全協会など関係機関・団体と連携し、交通安全教育を推進するなど、町民の生命を守る取り組みを進めてまいります。

■防犯対策

家庭・地域・学校さらに防犯協会や暴力追放運動推進協

・近隣市町による広域連携に向け、協議を進めます。

○今年の約束

- ・環境教育やふるさと体験プログラム充実を図ります。
- ・都市農村共生・対流促進事業を継続します。
- ・自然環境保全に向けた中期計画策定に着手します。

■環境衛生

低炭素型社会の実現を目指し、ごみの再資源化を推進してまいります。

また、ごみの発生抑制および分別の徹底による最終処分場の延命を図るとともに、将来を見据えたごみ処理対策を検討してまいります。

○今年の約束

- ・ごみ分別の徹底による最終処分場の延命化を推進します。
- ・将来を見据えたごみ処理対策

■自然環境

身近な自然環境を活用した「ふるさと体験教育事業」を一層充実し、貴重な知の教育探究フィールドを次代に継承する人材育成や自然環境保全に向けた中期計画の策定に着手してまいります。

また、公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団など関係機関・団体や農業や観光分野と連携し、町外への情報発信に努めるとともに、引き続き自然体験型を含めた総合的な交流人口の拡大を図ってま

「人と自然にやさしいふるさとづくり」

町民と一体となった自然環境の保全・再生及び国蝶オオムラサキの育成・保護活動などを支援するとともに、ふるさと栗山の豊かな自然を活かした自然環境教育を推進してまいります。

また、ふるさとの財産を未来につなぐため、再生可能エネルギーの活用など地域循環型社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

議会など関係機関・団体と連携し、地域ぐるみの防犯体制強化を図ってまいります。

■消費者対策

消費者対策につきましては、悪質商法被害の未然防止等に係る啓発事業を進めるとともに、消費者協会と連携し、相談体制の強化を図ってまいります。

○今年の約束

- ・南空知4町の広域消費生活相談業務を継続します。

「安心して暮らせるふるさとづくり」

町民が生涯にわたり健康で生きがいを持って生活できる、保健・医療・福祉・介護サービス体制を確立し、健康長寿社会の実現を目指してまいります。

また、まちの将来を担う子どもたちを安心して生み育てられる地域環境を整備し、「子育てするなら栗山」と実感できるまちづくりを進めてまいります。

■予防医療

町民の主体的な健康づくりを支援するため、「栗山町健康増進計画」を策定してま

まいります。

○今年の約束

- ・環境教育やふるさと体験プログラム充実を図ります。
- ・都市農村共生・対流促進事業を継続します。
- ・自然環境保全に向けた中期計画策定に着手します。

■環境衛生

低炭素型社会の実現を目指し、ごみの再資源化を推進してまいります。

また、ごみの発生抑制および分別の徹底による最終処分場の延命を図るとともに、将来を見据えたごみ処理対策を検討してまいります。

○今年の約束

- ・ごみ分別の徹底による最終処分場の延命化を推進します。
- ・将来を見据えたごみ処理対



ごみ処分場の町民見学会を実施



健康マイレージ事業となった「歩けあるけ運動」

ります。

また、健康づくり推進協議会と連携した啓発活動を推進し、疾病予防および健康管理意識の向上を目指してまいります。

○今年の約束

- ・栗山町健康増進計画を策定します。
- ・くりやま健康マイレージ事業を引き続き支援します。

■地域医療

超高齢社会に対応した医療と介護の包括ケアサービスの提供を目指した連携体制の構築に取り組んでまいります。

また、地域医療協議会など関係機関・団体と連携し、医療体制の充実を図るとともに、南空知の基幹病院である栗山赤十字病院への支援を

行ってまいります。

- 今年の約束**
- ・栗山赤十字病院に対する支援を継続します。

■地域福祉

民生委員児童委員や社会福祉協議会など関係機関・団体等と連携し、地域ぐるみで支え合う町民主体の地域福祉ネットワークづくりの構築に取り組んでまいります。

また、社会福祉協議会による在宅サポーター事業やケアラー（介護者）事業を、引き続き支援してまいります。

- 今年の約束**
- ・町民主体の地域福祉ネットワークづくりを進めます。

■児童福祉

一人ひとりの子どもが健康に成長することができる社



子育て支援の拠点「児童センター」

会の実現を目的とした「栗山町子ども・子育て会議」を設置し「栗山町子ども・子育て支援事業計画」を策定するなど、総合的な子育て支援体制の強化を図ってまいります。

○今年の約束

- ・栗山町子ども・子育て支援事業計画を策定します。
- ・子育てヘルパーの利用を妊婦まで拡大します。
- ・児童センター遊具を整備します。

■高齢者福祉

在宅サービスの充実を図るとともに、社会活動にも積極的に参加できる環境づくりを進めてまいります。

また、「第6期栗山町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護予防の取り組み強化や地域に密着した介護サービスの充実を図ってまいります。

○今年の約束

- ・第6期栗山町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。
- ・多世代交流の場づくりを支援します。
- ・認知症予防事業を新たに南部地区で実施します。
- ・養護老人ホーム泉徳苑個室化整備事業を支援します。

・地域密着型介護老人福祉施設整備事業を支援します。

■障がい者福祉

「第4次栗山町障がい者福祉計画・障がい福祉計画」を策定し、障がいの自立と社会参加を促進する総合的なサービスの充実を図ってまいります。

○今年の約束

- ・第4次栗山町障がい者福祉計画・障がい福祉計画を策定します。

■教育・文化・スポーツ

「人々が輝くふるさとづくり」

幼児から高齢者まで、生き生きと意欲的に学ぶことができる環境を一層充実させ、学校・家庭・地域の連携・協働による「教育を受けるなら栗山」と実感できるふるさとづくりを推進してまいります。

以下、教育委員会の方針を尊重し、教育施策を推進してまいります。

■幼児および家庭教育

豊かな感性を持ち健やかに成長するための環境づくりに努め、家庭・保育所（園）・幼稚園・小学校・地域と連携・協働し、子どものより良い発

達の基盤となる家庭教育機能の向上を図ってまいります。

○今年の約束

- ・家庭教育サポート企業等制度の活用を推進します。
- ・就学前の幼児と保護者を対象とした「ふるさと体験教育」を推進します。

■学校教育

「ふるさと栗山でしっかりと学び、生き生きと活動する子ども」を主題に、人としての土台をつくる教育を推進するとともに、コミュニティ・スクール導入による地域総ぐるみの学校づくりに取り組んでまいります。

○今年の約束

- ・特別支援教育支援員の配置を継続します。
- ・小学校のフッ化物洗口を継続します。
- ・コミュニティ・スクール導入のための組織づくりに取り組みます。
- ・角田小学校体育館の耐震補強設計を実施します。

■北海道介護福祉学校

学生の経済的負担を軽減する修学資金制度の運用と拡大を推進するなど、伝統を活かした積極的な学生確保対策に取り組んでまいります。

担い手の育成を継続します。

- ・農村景観緑肥推進事業を実施します。
- ・グリーンツーリズム活動を引き続き支援します。

■農業生産基盤の整備

農産物の生産性の向上を図るため、基盤整備事業を促進してまいります。

○今年の約束

- ・杵臼・南角田・継立地区の道営基盤整備事業を継続します。
- ・低コスト圃場整備事業を促進します。
- ・離農跡地農地再生事業を促進します。

■林業の振興

公益的機能の維持・増進を図るため「栗山町森林整備計画」に基づき森林組合と連携し適正な森林の整備や林内路網整備を図ってまいります。

○今年の約束

- ・未来につながる森づくり推進事業を継続します。
- ・林業専用道継立日出線開設工事を実施します。
- ・森林所有者情報システムを整備します。

■工業の振興

安定的な企業活動を支援す

また、教育課程に新しく追加された医療的ケアや国家試験対策の実施など、より高い資質や技術を備えた介護福祉士を養成してまいります。

○今年の約束

- ・修学資金制度の運用と拡大を進めます。
- ・医療的ケアの習得や国家試験対策を実施します。
- ・フィンランドとの研修交流事業を継続します。

■青少年の健全育成

青少年育成会や協定大学など関係機関・団体との連携し、地域の教育資源を活用した体験事業を通じ、豊かな感性と実践力のある青少年を育成してまいります。

○今年の約束

- ・栗山キッズクラブ事業の充実を図ります。

■社会教育

「ともに支え合いふるさと栗山の未来を拓く町民」を主題に、主体的な学びを育てる学習機会の提供に努め、町民が豊かに学び、その成果を活かすことができる環境づくりを推進してまいります。

○今年の約束

- ・栗つ子支援事業を継続します。

■図書館運営

読書環境改善のため、冷房設備の整備を実施するなど、生涯学習の拠点である図書館の充実を図ってまいります。

また、「栗山子どもの読書活動推進計画」に基づき、学校図書室との連携強化を図るとともに、図書館システムの更新を進めてまいります。

○今年の約束

- ・小中学校図書室との連携を強化します。
- ・図書館システムを更新します。
- ・冷房設備を整備します。

■芸術文化の振興

文化連盟など関係団体や芸術家と連携し、町民が気軽に芸術文化に親しむ機会を提供するとともに、貴重な文化財の保存・保護を推進してまい



老朽化してきた施設は計画的に改修を予定

■地域間交流および大学連携

たくましい実践力のある視野の広い青少年の育成を図るとともに、くりやま地域大学を開設し協定大学との連携による専門的な学習機会を提供してまいります。

また、昨年度に引き続き被災地児童交流事業を支援し、栗つ子と福島の子どもたちとの交流を図ってまいります。

○今年の約束

- ・少年ジェット希望の翼派遣事業を継続します。

「元気で活力あるふるさとづくり」

町民の暮らしの支えとなる地域産業の持続的発展を目指し、基幹産業である農業と各産業との連携の下、多様な地域資源を活用し、活力に満ちた地域産業の基盤づくりを進めてまいります。

■農業の振興

農業の振興につきましてはTPP問題の行方や担い手不足など、農業を取り巻く環境が厳しさを増す中、国の動向を見据えながら、関係機関・団体や農業振興公社と連携し栗山町農業振興計画「第3期栗山農業ルネッサンス」に基づく施策を推進するなど、効率的で安定した農業経営の確立を図ってまいります。

○今年の約束

- ・農地中間管理事業を促進します。
- ・多面的機能直接支払事業を実施します。
- ・新規就農者や農業後継者など



植樹活動で未来の森を守る活動も継続

るなど、地域産業の振興を図ってまいります。

また、栗山工業団地の優れた立地環境を活かし、首都圏での企業立地セミナーの開催など、積極的な企業誘致活動を展開するとともに、企業立地促進制度による誘致企業への支援を引き続き行なってまいります。

○今年の約束

- ・積極的な企業誘致活動を展開します。
- ・首都圏において企業立地セミナーを開催します。

■商業の振興

栗山商工会議所と連携し、商店街の賑わいを取り戻す主体的な取り組みを支援するなど、魅力ある商店街づくりを推進してまいります。

また、経済発展の著しい東



現在、建て替えが行われているどうえい団地。町営住宅は今後も計画的に建て替えを予定しています。

- **今年（2014）の約束**
 - ・ 継立地区農業集落排水統合工事を継続します。
 - ・ 下水道管理センター機器長寿命化計画を策定します。

■ 下水道事業

継立地区農業集落排水の公共下水道への統合事業を引き続き進めるとともに、老朽化した下水道処理機器の更新計画を策定するなど、安定的な生活排水処理を行ってまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 桜山浄水場機器および老朽管の更新を継続します。

■ 水道事業

安全で良質な水を将来にわたって安定供給するため、浄水場機器や老朽管の更新を、引き続き進めてまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 栗山町住生活基本計画を見直します。
- ・ どうえい団地2棟16戸の建て替えを実施します。
- ・ 曙団地建て替えに向け調査・設計を実施します。
- ・ 人にやさしい住宅助成事業を継続します。
- ・ 第4期朝日住宅団地の造成を進めます。

■ 栗山ブランドの創出

国内最北端のブランド栗の産地化を目指す「栗の活用プロジェクト」を、引き続き支

○ 今年（2014）の約束

- ・ 不動産の滝の環境整備を継続します。
- ・ 栗山公園の案内看板を更新します。

■ 観光の振興

効果的な観光情報の発信強化と環境整備を推進し、魅力ある地域資源を活かした観光施策を進めてまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 空き店舗活用支援事業を継続します。
- ・ 子育て応援事業を引き続き支援します。
- ・ まちの駅栗夢プラザの運営を引き続き支援します。
- ・ 海外販路開拓の取り組みを引き続き支援します。



栗山町産の栗で作った「マロングラッセ風の渋皮煮」。昨年の試験販売では好評につき完売となった。栗の活用プロジェクトも継続する。

アジア市場における本町特産品の販路開拓にチャレンジする事業者を、引き続き支援してまいります。

○ 今年（2014）の約束

援するとともに、関係機関・団体と連携し、本町が全国に誇る農産物などのブランド化を推進してまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 栗の活用プロジェクトを継続します。

■ 移住対策

くりやま移住促進協議会と連携し、短期・季節移住など多様なニーズに対応した受け入れを行い、栗山大好きな若者が移住しやすい仕組みづくりを推進してまいります。

■ 雇用対策

就業希望者へ積極的な情報提供を行うとともに、ハローワーク専門員による職業相談を継続し、就業機会の拡大や労働環境の向上に向けた労働実態調査を実施してまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 南空知3町合同の職業相談会を引き続き開催します。



継続して進められる河川整備

■ 河川の整備

倒木除去や樹木の伐採などを進め、環境との調和に配慮した河川整備を促進してまいります。

■ 地域情報

町民生活の利便性を図る「社会保障・税番号制度」の導入に向けて準備を進めてまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 社会保障・税番号制度導入に向けシステム改修を実施します。

「快適でやさしく」ふるさとづくり

町民が潤いと快適さを実感できる生活空間を形成するため、「栗山都市計画マスタープラン」に基づき、将来を見据えた機能的な都市基盤の整備を行ってまいります。

■ 街なみ景観

「栗山町景観条例」に基づく景観づくりを推進するとともに、景観意識の向上を図る取り組みとして、景観資源の発掘とその発信を進めてまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ くりやま景観フォトコンテストを実施します。
- ・ 景観に配慮した街なみ環境整備を進めます。

■ 市街地基盤の整備

誰にも優しいユニバーサル・デザインの観点に立った都市基盤の整備を進め、超高齢社会に対応する新しい都市モデルの構築に向けた検討を行ってまいります。

また、新町通街路整備の早期着工を目指し、地元期成会と一体となり引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

平成5年の国会決議以来、20年にわたり進められてきた地方分権改革は、住民自治の拡充、そして地方自治本旨の具体化という新たな局面を迎えようとしております。

地方を取り巻く厳しい社会環境の中で、個性を活かし自律した、分権時代にふさわしい自治の歩みを着実に進めていくことが重要であります。

中国の歴史家である司馬遷が書き残した史記に、「断じて行えば、鬼神もこれを避く」とありますが、必ずやり通すという強い意志があれば、どんな困難も乗り越えることができるといふ意味が込められております。

この理念こそが、地域間競争の激化する分権時代をたくましく生き抜いていくうえで、我々に大きな示唆を与え、同時に住民自治のさらなる進化につながるものと確信しております。

幾多の困難を乗り越え、今日の栗山を築いてきた先人のたゆまぬ努力に込めるためには、その歴史を引き



継ぎ、未来への礎を積み重ねていくことが、我々に課せられた大きな使命であると思っております。

私自身、その先頭に立ち、「ふるさは栗山です。」を合言葉に、栗山力・共生力・町民力を活かし、政策目標である「思いやりの心がかような、元気のなるまちづくりを！」の実現を目指してまいります。

3期目の初年度は、輝かしい未来へ駆け上がる、新たな栗山の「幕開け」の時と位置づけ、町政運営に全力で邁進することを強くお誓い申し上げます。

終わりに、町民の皆さん、議員の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

■ 道路網の整備

幹線道路の整備をはじめ、計画的な維持補修および道路施設の長寿命化を進めるとともに、国道や道路の整備について、引き続き関係機関へ強く要請してまいります。

また、冬期間における道路交通の安全確保を図るため、迅速かつ機動的な除排雪を行ってまいります。

○ 今年（2014）の約束

- ・ 杵臼本線の改良舗装を継続します。
- ・ 栗山由仁線の改良舗装を実施します。
- ・ 南大通りの歩道改修を実施します。
- ・ 王子橋の修繕工事を実施します。
- ・ 除雪用ダンプトラックを更新します。

■ 町営バスの運行

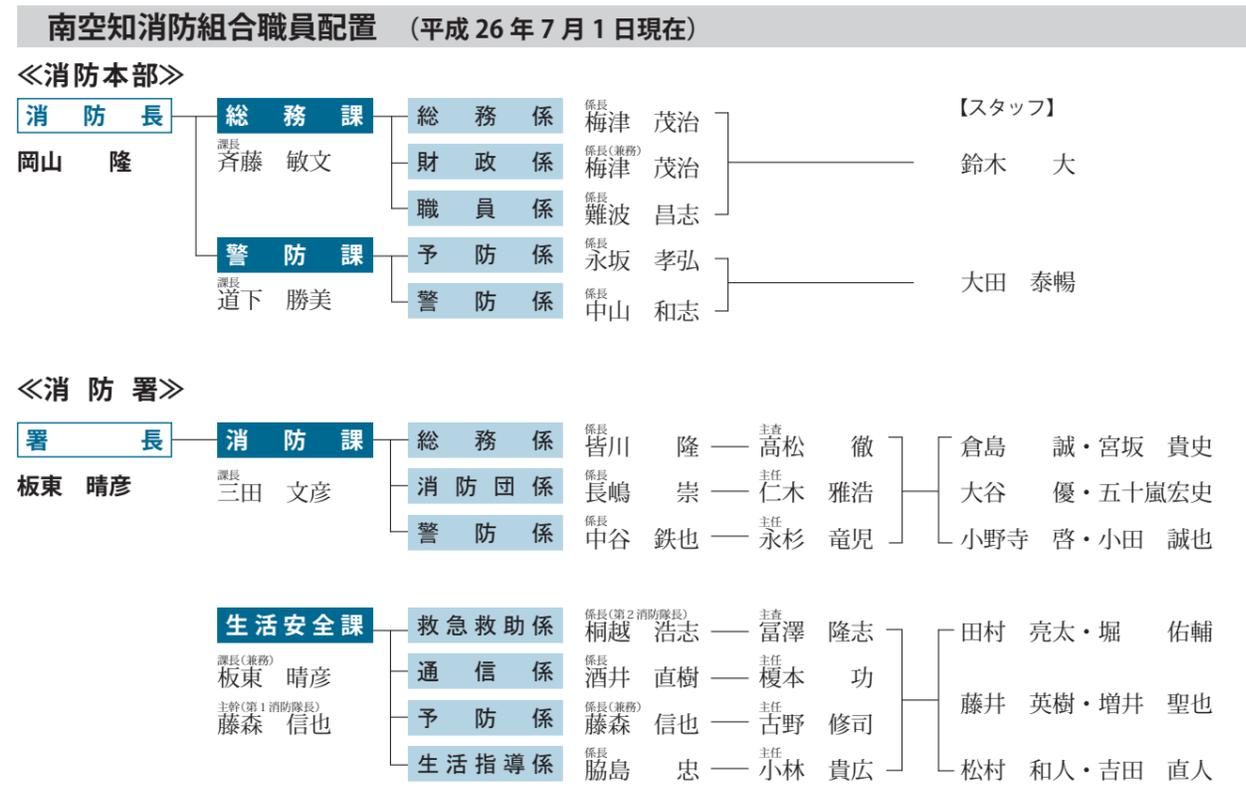
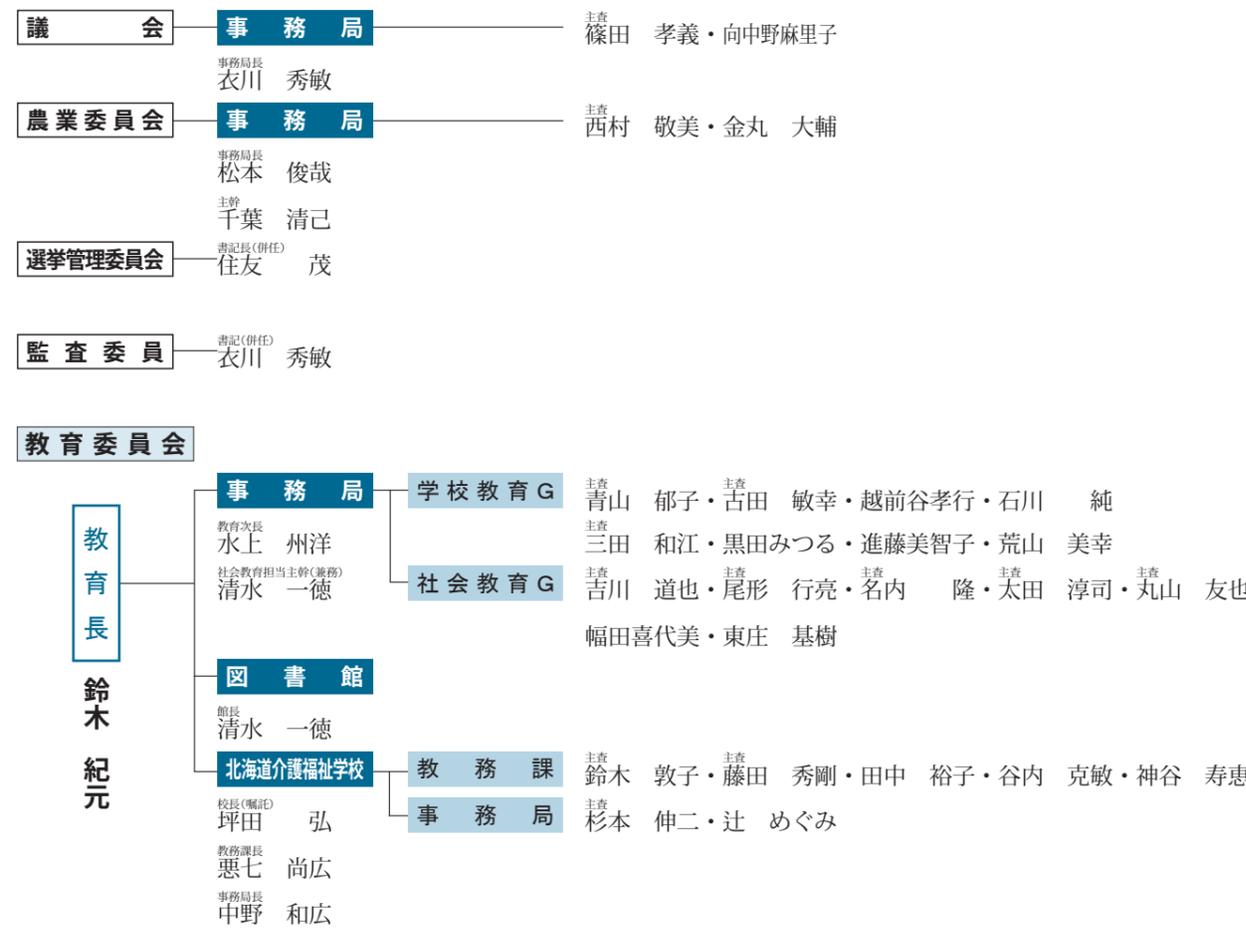
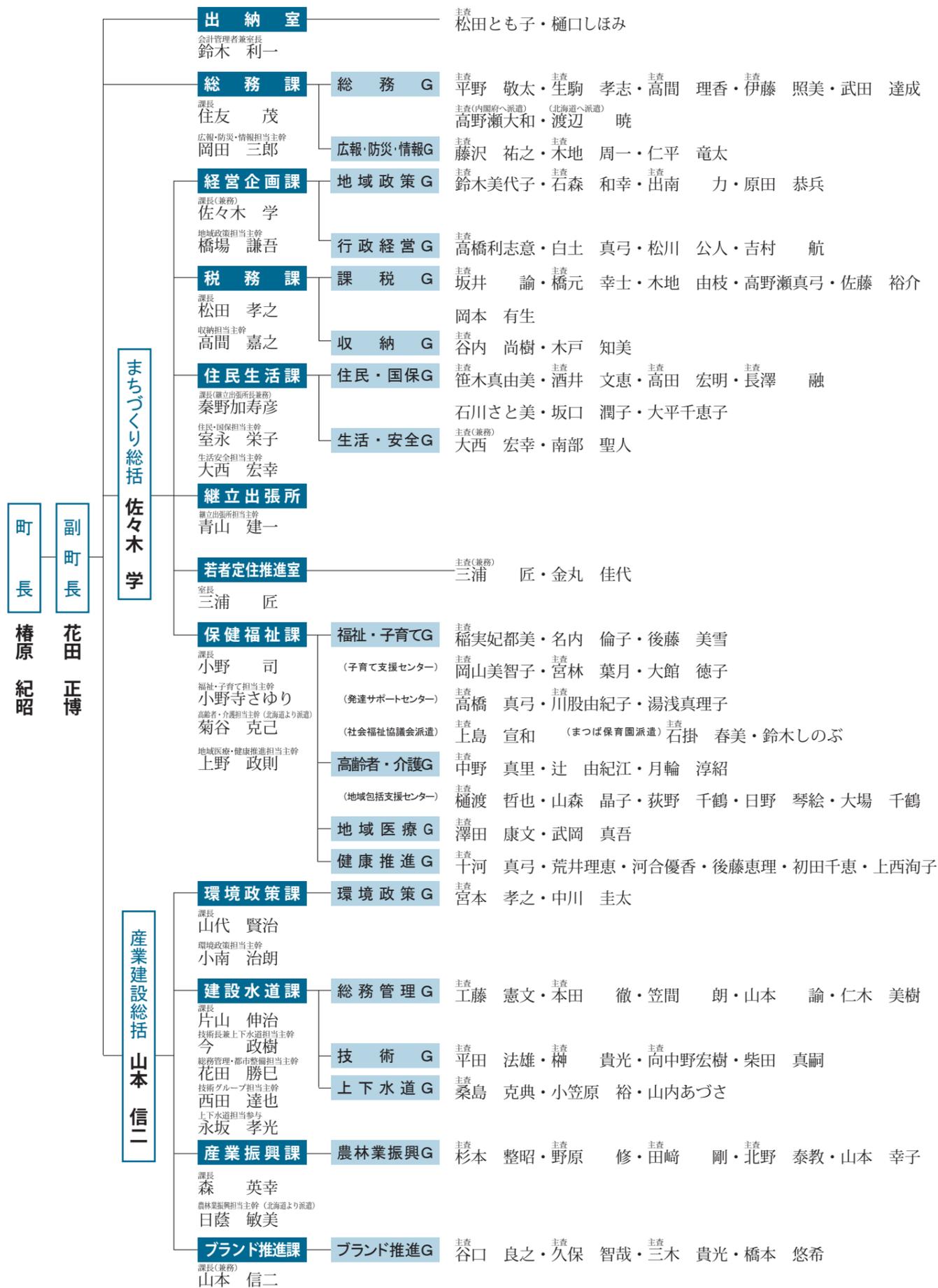
利便性の向上と運行の効率化を図りながら、地域住民の足として適切に運行してまいります。

■ 住環境

本町の住宅政策を定める「栗山町住生活基本計画」を見直し、安全・安心で快適な生活を提供する環境づくりを進めてまいります。

栗山町 新機構・職員配置

(平成 26 年 7 月 1 日現在)



知っておきたいまちの予算

栗山町の予算と財政状況

【問い合わせ】
町経営企画課
行政経営グループ
☎ 73-7503

「次代に誇れるふるさと栗山」の実現のために 平成26年度予算の概要②

6月に開催された第4回定例議会で平成26年度補正予算が可決されました。平成26年度の当初予算は町長選挙前に決定した「骨格予算」のため、今回の補正予算で政策的な予算を追加し、今年度の取り組みを進めていきます。今回追加しました主な事業の概要をお伝えします。

① 町民・地域・行政

■くりやまキャッチボイス事業
新たな広聴制度として、町民の日常的な疑問・意見などにこたえる仕組み「くりやまキャッチボイス」を実施します。
いただいた意見などには、町の方針を回答するほか、その内容を町広報やホームページで公開します。
予算額 58万円

■国有財産の取得
(旧札幌法務局空知南出張所(朝日3丁目)の土地および建物を購入します。
購入後は、地域の子育て支援の拠点となる子育て支援センターとしての活用を検討しています。
予算額 1402万円

③ 医療・保健・福祉

■地域密着型介護老人福祉施設整備事業
介護サービスの充実を図るため、社会福祉法人栗山福祉会が行う介護老人福祉施設の建設を支援します。施設は特別養護老人ホーム「くりのさと」に隣接する形で建設し、一体的な運営を行います。
予算額 5億761万円

■養護老人ホーム泉徳苑
個室化整備事業
生活・介護環境の向上を図るため、社会福祉法人水の会が行う施設の増築および既存居室の個室化改修を支援します。
予算額 4億6616万円

④ 教育・文化・スポーツ

■図書館冷房設備整備事業
図書館サービスの向上と施設を快適に利用していただくため、冷房設備の整備を実施します。
予算額 1880万円

■スキー場リフト修繕事業
施設の安全確保と快適な利用を図るため、スキー場リフトの修繕を実施します。
予算額 670万円

⑥ 都市基盤

■朝日4丁目住宅団地造成事業
計画的な住宅地の整備を推進するため、朝日4丁目住宅団地の第4期造成を行います。本年度からの2カ年計画で、17区画を造成する予定です。
予算額 350万円

■朝日4丁目住宅団地
朝日4丁目住宅団地

国の補正予算事業 地域活性化・効果実感臨時交付金

「がんばる地域交付金事業」 の活用事業をお知らせします

本年4月からの消費税率引き上げに伴う景気対策として、国の平成25年度補正予算において「がんばる地域交付金事業」が新たに創設されました。
この事業は、国の補正予算に基づき市町村が実施する事業に応じて交付金が配分される仕組みであり、本町では5400万円が交付される予定です。交付金を活用する事業については、各市町村で決定することになります。

本町では・・・
平成26年度以降に予定していた次の5つの事業に交付金を充当し、本年度に実施する予定です。
総事業費 1億1,237万円
交付金充当額 5,400万円



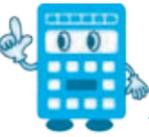
平成26年度予算説明書 概要版・小学生版 を作成しました



幅広い年代にまちの予算に興味を持っていただくことを目的に、中高生以上を対象とした「概要版」、小学生高学年を対象とした「小学生版」の予算説明書を発行しました。

予算説明書を要約した最低限必要とされる情報のほか、知っておきたい財政の仕組みなどを掲載しています。
まちの予算を通じて、財政の仕組みや現状など、わたしたちの税金がどのように使われているかを知っていただくことを目的としています。
概要版は、各学校を通じて、全生徒へ配付するほか、公共施設窓口にも配置しています。小学生版は、各学校を通じ、4年生以上の全児童へ配付します。

財政モニターおよび各学校の協力をもとに、それぞれの年代が分かりやすい内容で作成しています。



災害に強いまちづくりを目指して

栗山町地域防災計画を修正



【問い合わせ】
町総務課
広報・防災・情報グループ
☎ 73-7501



防災訓練で実施した
消火訓練

平成23年に発生した東日本大震災は、これまで経験のない未曾有の災害となり、災害発生時に町民の生命、身体、財産および地域を守るうえで、さまざまな教訓となりました。国、道では東日本大震災で得た教訓を基に、国の防災基本計画、北海道地域防災計画の修正を行いました。本町においてもこれらの修正を踏まえて、災害に強いまちづくりのため、本年6月に栗山町地域防災計画を修正しました。



町の防災備蓄品

地域防災計画の修正による主な推進内容

◆**備蓄食料・資機材の確保推進**
災害時における避難所生活に必要な3日分の食料・飲料水をはじめ、積雪、寒冷期の災害に備え毛布・ストーブなどの暖房器具の確保を計画的に推進します。また、家庭における3日分の食料などの備蓄について、町民への啓発を推進します。

◆**相互応援体制の推進**
災害時には、自治体、民間事業者を問わず、協力体制を整備することが必要です。近隣市町村、民間事業者などの災害時における相互応援協定の締結による人的・物的支援体制の確保を図ります。また大規模な災害による

「栗山町地域防災計画」は、「災害対策基本法」の規定に基づき、栗山町防災会議が策定するものです。栗山町の地域に係る災害に関し、町、町民、事業者、防災関係機関などで連携を図るにより、「自助」「共助」「公助」を実現し、地域における防災関係機関がその機能を有効に發揮して、災害予防、災害応急対策および災害復旧復興を計画的に実施することにより、町民の生命、身体、財産を災害から守ることを目的としています。

栗山町地域防災計画とは？

同時被災を避けるために遠方の市町村との協定の締結を推進します。

◆災害情報伝達の推進

町民への災害情報を伝達するため、複数の伝達手段により迅速な対応を図ります。
①電話・FAX・広報車・消防署スピーカーによる放送
②緊急速報メール(携帯電話・スマートフォン)
③公共情報コモンズ(自治体が発信している災害情報を

テレビ、ラジオで放送するもの)
④町ホームページ

救助を始め、高齢者や障がい者の避難誘導がスムーズに行われるよう地域組織として自主防災組織の設置を推進していきます。

◆**電源・燃料の確保推進**
北海道の寒冷期の災害では、避難所で生活するうえで、暖房器具、燃料および電源を確保することが重要です。電力供給が遮断された場合における暖房設備の電源や暖房用燃料の確保を推進します。

◆**地域リーダーの育成**
防災知識の普及と地域リーダーの育成を図るため、北海道地域防災マスター研修会などへの参加を積極的に推進します。

◆**自主防災組織設置の推進**
阪神淡路大震災では、約8割の方が家族や近隣住民に救出されています。このことから災害時における地域の「共助」がいかに重要であるかがわかります。

◆**防災訓練の実施**
災害はいつ起こるかわかりません。そのためにも、平時からまちづくり協議会や各町内会、自治会において、避難訓練などの災害時における行動訓練をすることが大切です。

町では、地域住民が一致団結して初期消火活動や救出・

町では、例年行っている総合防災訓練を各地域におい



避難所に非常用電源設備を整備



赤十字奉仕団による炊き出し訓練

◆**福祉避難所の指定**
介護の必要な高齢者や障がい者など一般の避難所では生活に支障を来す方の避難所として、介護保険施設、障がい者施設などを「福祉避難所」に指定し、避難所の充実を図ります。

◆**多様な主体の参画による防災体制の確立**
地域における生活者の意見を反映した防災対策の実施や、地域の防災力向上のため、栗山町防災会議の委員への任命など、地域の代表者や関係団体の視点を取り入れた防災体制を推進します。

て、地域住民、警察、消防、ボランティア団体などの防災関係機関の協力により、計画的に実施し、防災意識の普及を図ります。

◆**避難所の見直し**
町内には16箇所避難所があります。災害時における避難所の区域割りは、行政区割りとなっておりませんが、速やかに避難できるよう、早急に各町内会・自治会と相談して、実情に合った見直しを行います。



栗山町防災会議

◆**普及・啓発**
町広報、ホームページを活用するとともに、啓発用ガイドブックを作成し全戸配布するなど防災知識の普及、啓発を推進します。

◆**要支援者対策の推進**
災害が発生した時や、災害が発生するおそれがある場合に、自ら避難することが困難な方を把握し、避難するため支援が必要な方(避難行動要支援者)の対策を推進します。

- ①避難行動要支援者の名簿の作成
- ②避難を支援する関係者への名簿の提供(本人の同意を得て)
- ③名簿情報の保護(情報漏えいの防止)

家庭で準備する 平常時からの備え

- 避難方法(避難場所)および家族との連絡方法の確認
- 食料、飲料水などの家庭内備蓄(3日分)
- 非常持ち出し用品の準備
- 家具の転倒防止対策など、家庭での予防・安全対策



災害に強い地域を目指し！ 避難行動要支援者名簿を作成

【問い合わせ】
町保健福祉課高齢者・介護グループ ☎73-7507

要支援者名簿を「避難支援関係者」へ提供します

名簿登録に同意された方の避難行動要支援者名簿を作成し「避難支援関係者」へ提供します。

◆避難支援関係者◆

- ・警察署
 - ・消防署
 - ・栗山町社会福祉協議会
 - ・お住まいの地区担当民生委員
 - ・お住まいの町内会、自治会
 - ・自主防災組織（まだ組織されていませんが今後組織された場合）
- ※災害時などで本人の生命や身体に危険が認められる場合は、本人の同意がなくても避難支援関係者へ提供されることがあります。

避難支援関係者への名簿提供は12月を予定しています。今後、新たに名簿登録対象者となられた方には、随時、同意書のご案内をいたしますので、毎年12月に更新した名簿

を提供いたします。

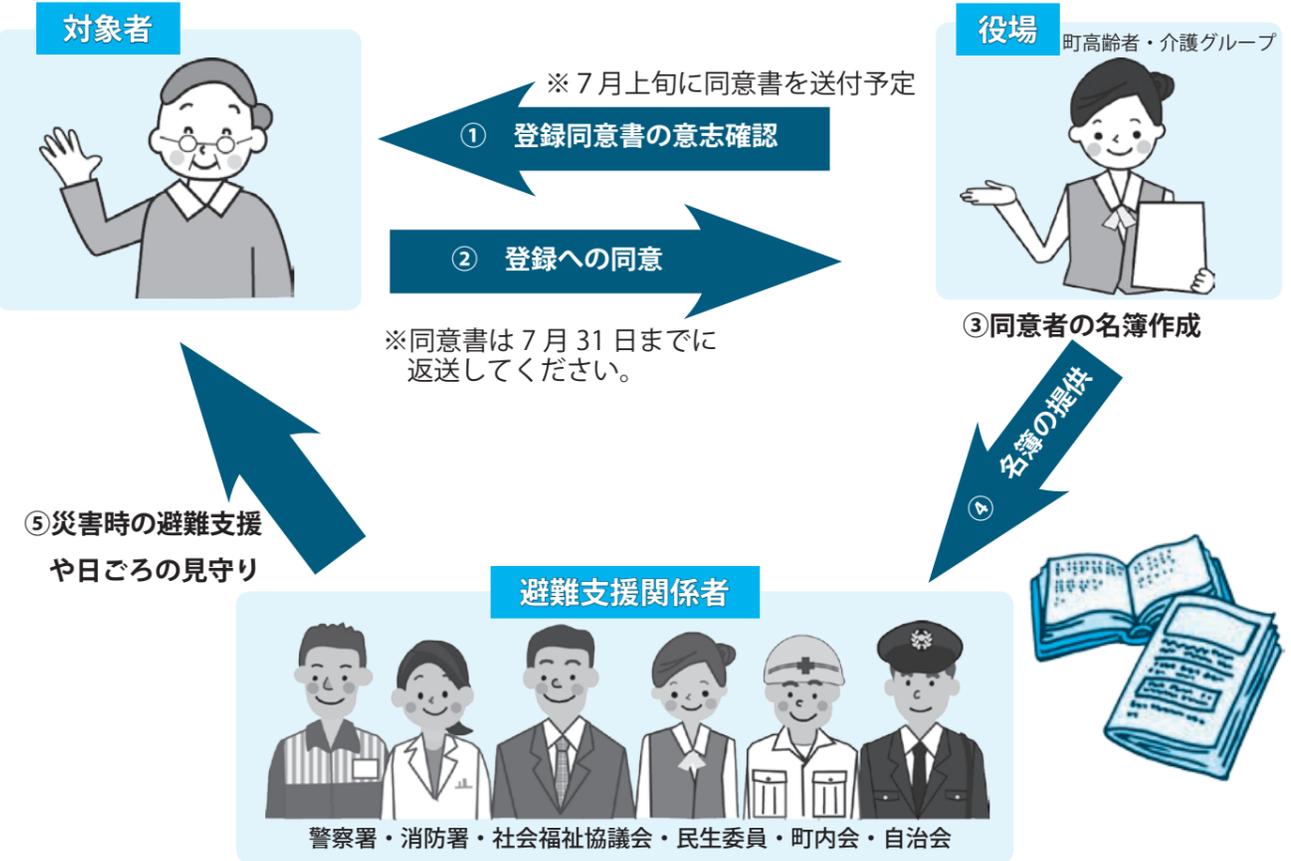
◆避難行動要支援者名簿にて提供できる情報は次のとおりです

- ・氏名
- ・生年月日
- ・住所
- ・性別
- ・電話番号
- ・その他連絡先
- ・支援を必要とする理由（介護認定情報や障害認定情報など）

要支援者名簿で連携して支援できる体制づくりを！

町では町内連合会や関係団体とで組織する避難行動要支援者支援対策協議会を設置しました。今後はこの名簿をもとに町と町内会や自治会、警察署や消防署などの関係機関で情報を共有し、連携して要支援者の見守り活動や防災支援活動を行えるような体制づくりを目指していきます。

避難行動要支援者名簿登録の流れ



災害のとき、支援が必要な方も安心できる仕組みが必要です！

避難行動要支援者名簿とは？

栗山町では災害対策基本法の改正に基づき地域防災計画の見直しを行いました。今回の国の法改正では、「避難行動要支援者名簿」の作成が義務付けられます。これは、地震や豪雨などの災害が発生したときに、自力で避難することが困難で、特に支援を必要とする人の安否確認や避難所まで避難できるように、支援が必要な方の情報を、対象者の同意を得たうえで事前に登録していただき、平常時から支援の仕組みを準備しておくものです。また、日ごろからの地域での関係づくりのためにも必要です。

これまでも、まちづくり協議会や町内会、自治会で世帯台帳を作成し緊急時に備えていただいておりますが、このたび作成する避難行動要支援者名簿を世帯台帳の整備に活用していただけるようになり、より一層、町と地域の連携が図れ、今後の地域の防災活動や要支援者の支援体制の強化とネットワークづくりに役立てられます。

対象者には名簿登録のご案内を送ります

町では避難行動要支援者名簿を作成するため、今後、「避難行動要支援者名簿登録のご案内」を対象者へ郵送します。名簿の登録に際して個人情報提供の同意の有無を記載し同封の返信用封筒で郵送してください。

※名簿登録は強制ではありません。

◆対象者◆

- 施設や病院などに長期入所、入院していない次のいずれかに該当する方
 - 介護保険の要介護1～5の認定を受けている方
 - 身体障害者手帳1種1・2級の交付を受けている方
 - 療育手帳の交付を受けている方
 - 精神障害者保健福祉手帳1・2級の交付を受けている方
- ※なお、右記以外の高齢者や障がいをお持ちの方も登録できますのでご希望される場合はお申し出ください。

議会の動き

平成26年第4回栗山町議会定例会
において次の議案が審議されました。

議案

- ▼栗山町第5次総合計画の一部変更について
新しい広聴事業の「くりやまキャッチボイス」など主要事業の追加6件です。
- ▼平成26年度栗山町一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算に3億5937万2千円を追加し総額を84億6960万8千円とするもので、主な内容は、地域密着型介護老人福祉施設整備補助金の追加等に係る補正です。
- ▼栗山町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ▼平成26年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
保険税の軽減措置拡充、課税限度額の引き上げ、所得割、資産割、均等割および平等割の各税率の改正に伴い、本条例および予算を補正するものです。
- ▼栗山町税条例の一部を改正する条例
町内NPO法人に対し、個人町民税の寄附金税額控除の適用の指定を行うため、本条例を改正するものです。
- ▼栗山町課設置条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例
- ▼職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▼栗山町議会委員会条例の一部を改正する条例
以上4件の条例改正については、役場組織機構改革に伴う課などの新設、統廃合による条例の改正です。
- ▼財産の取得について
老朽化に伴い、除雪用トラック1台を3223万8千円で更新するものです。
- ▼北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について
- ▼北海道市町村総合事務組合規約の変更について
以上2件の規約改正については、本町が加入する一部事務組合の組織団体において新規加入および解散脱退の届出があったことに伴いそれぞれの規約を変更するものです。
- ▼栗山町特別会計条例の一部を改正する条例
朝日4丁目住宅団地第4期造成事業を実施するに当たり、新たに特別会計を設置する必要があるため、「住

報告

- ▼平成25年度栗山町一般会計繰越明許費繰越計算書について
社会福祉費の障害者福祉システム改修ほか10事業について、年度内の執行ができなかったため、平成26年度へ繰り越すものです。

意見書

- ▼「農林水産業・地域の活力創造プラン」改訂に関する意見書
以上1件が可決され、関係省庁へ提出されます。

推せん

- ▼農業委員会委員の推せんについて
栗野巖氏(湯地)、吉田寿栄氏(阿野呂)を推せんするものです。



平成26年度栗山消防団春季連合消防演習表彰者

※敬称略

- 消防庁長官表彰
- ◆永年勤続功労章
永田 英隆(栗山消防団団長)
 - ◆精績章
永田 英隆(栗山消防団団長)
 - ◆勤続章
永田 哲也(第2分団副団長)
齊藤 正好(第3分団副団長)
丸山 勝(第3分団班長)
 - ◆感謝状(退団者)
関 吉一郎(元団長)
清水 清(元副団長)
南坂 明憲(元第2分団副団長)
小野寺 均(元第3分団部長)
村岡 博明(元第3分団班長)
沼田 政則(元第1分団員)
- 日本消防協会定例表彰
- ◆功績章
伊藤 三也(第3分団副団長)
 - ◆精績章
金谷 雅人(第1分団副団長)
 - ◆勤労章
清水 嘉則(第3分団部長)
 - ◆勤続章
渋谷 俊昭(第1分団班長)
高杉 文浩(第1分団班長)
八手 健治(第3分団班長)
 - ◆精勤章(勤続30年)
齊藤 哲也(第2分団副団長)
丸山 勝(第3分団副団長)
 - ◆精勤章(勤続15年)
河合 修一(第1分団班長)
仲井 浩祐(第1分団班長)
松本 毅(第2分団員)
 - ◆功績章
北川 健太(元第1分団員)
 - ◆功績章
土井 猛(第1分団班長)
蛭名 勇人(第1分団班長)
高杉 文浩(第1分団班長)
谷内 智隆(第3分団班長)
井澤 雅彦(第3分団班長)



- ◆精勤章(勤続10年)
梅津 良平(第1分団員)
柳 哲輔(第1分団員)
越前谷孝行(第1分団員)
坂口 卓也(第2分団員)
長尾 卓也(第3分団員)
- ◆精勤章(勤続5年)
端 師孝(第1分団員)
対馬 啓司(第1分団員)
松田 拓也(第1分団員)
富澤 政範(第2分団員)
小倉 大樹(第3分団員)
横岡 貴之(第3分団員)
- ◆優秀章
鈴木 修(第1分団員)
村上 大(第1分団員)
橋元 幸士(第2分団員)
水上 一浩(第2分団員)
小川 貴臣(第3分団員)
富樫 真由(第3分団員)
國岡 晃平(第3分団員)

私たちが栗山青年会議所です。 30

一般社団法人栗山青年会議所・楽力想造委員会の
笹浪雄太です！



私は函館出身の千歳市育ち。学校は札幌に行き、始めて就職した土地は月形町でした。現在の勤務地は札幌の北区や中央区で、栗山町の本社とはメールか電話で済んでしまします。週に1度は栗山町に来ていのですが、仕事よりも青年会議所の用事のことのほうが多かったです。実は栗山町にはまだ住んだことがありません。なのに、第二の故郷のように勝手に感じてしまっているのはなぜでしょうか？

1つは栗山町が福祉先進地ということ。介護福祉業界に首を突っ込んで20年近く経つ私にとって、福祉というのは仕事であり生活の土壌です。

2つ目に栗山青年会議所の影響が大きくあります。地元ではない私にとって寂しい思いをする覚悟をしながら、青年会議所の人たちは入会して20秒で私をファーストネームで呼んでいました。こんな人たちを兄弟と思わないわけがありません(笑)。

仕事と青年会議所の活動で1日20時間くらい動きっぱなしのことも珍しくありませんが、福祉の先進地で家族と呼べるような人たちと一緒に活動できる。私にとって青年会議所は特別な存在です。こんな気持ちにさせてくれる青年会議所と一緒に活動してみませんか？



継立小学校

みんなが主役!

運動会

町内の3つの小学校と2つの保育園で、子どもたちの笑顔と元気がいっぱいの運動会が開催されました。



まつば保育園



いちい保育園



栗山小学校



継立小学校



角田小学校



まつば保育園



いちい保育園



第39回

くりやま夏まつり

7月25日(金)・26日(土)

※都合により内容・時間を変更することがあります

<25日(金)>

◇駅前通り商店街

- 11:30 ~ 19:00 ザ・カレー市場
- 12:00 ~ 15:00 ゲートボール大会
- 12:00 ~ 20:30 ビア・ガーデン
- 13:00 ~ 20:00 ジングスカン広場
- 13:00 ~ 20:00 輪投げ
- 13:00 ~ 20:30 自由広場、ゲームでがっぼり
- 14:00 ~ 18:00 2番街商店会夏まつりセール
- 15:30 ~ 16:30 サマーコンサート
- 17:30 ~ 20:30 ロックコンテスト
- 18:00 ~ 19:00 北の錦試飲会
- 18:00 ~ 19:00 子どもみこし
- 18:30 ~ 19:30 郷土芸能パレード(かさおどり、郷土おどり、介護学生おどり)
- 19:30 ~ 20:45 活みこし

◇商店街イベント広場

- 12:00 ~ 20:30 一町多品コーナー
- 14:00 ~ 16:00 白バイ・パトカー・警察官ミニ制服
ほくとくんと無料撮影会
- 14:00 ~ 16:00 シートベルトコンビンサー無料体験
- 14:00 ~ 18:00 ダイヤモンドアート「Chika」コーナー
- 14:15 ~ 14:30 栗山小学校スクールバンド
- 14:30 ~ 15:00 おえかきっこ「みゆ」似顔絵ショー
- 15:00 ~ 15:30 交通安全キャンペーン
- 15:30 ~ 15:45 栗山いちい保育園お遊戯発表
- 15:30 ~ 18:00 おえかきっこ「みゆ」
似顔絵ペンダントコーナー
- 15:45 ~ 16:15 おもしろ野菜実験
- 16:15 ~ 16:45 銭だいて〔大人&子供〕

【協賛行事】

行事名	主催	実施日	会場
白バイ・パトカー・警察官ミニ制服・ほくとくんと無料撮影会&シートベルトコンビンサー無料体験	栗山警察署 町住民生活課生活安全G	25日	商店街イベント広場
北の錦試飲会	小林酒造・栗山町料飲店組合	25日・26日	駅前通り商店街
全町柔道大会	栗山町柔道協会	26日	スポーツセンター
3on3バスケットボール大会	バスケットボール協会	26日	駅前通り商店街

◆問い合わせ くりやま夏まつり実行委員会(商工会議所内) ☎72-1278

<26日(土)>

◇駅前通り商店街

- 10:00 ~ 20:00 自由広場、ゲームでがっぼり
- 11:00 ~ 14:00 3on3バスケットボール大会
- 11:00 ~ 20:00 輪投げ
- 11:00 ~ 20:30 ビア・ガーデン
- 11:30 ~ 19:00 ザ・カレー市場
- 13:00 ~ 20:00 ジングスカン広場
- 14:00 ~ 18:00 2番街商店会夏まつりセール
- 14:00 ~ 18:00 トークDE二番街
- 17:00 ~ 18:00 北の錦試飲会
- 18:00 ~ 20:00 全道和太鼓フェスティバル
- 20:00 ~ 20:30 打上げ花火
(駅前通り商店街でご覧ください)

◇商店街イベント広場

- 12:00 ~ 20:30 一町多品コーナー
- 13:00 ~ 13:30 NASTYバンド演奏
- 13:30 ~ 14:30 新鮮野菜オークション
- 14:30 ~ 15:00 カラオケのど自慢大会【前半の部】
- 15:00 ~ 15:30 極真空手演武
- 15:30 ~ 16:00 eight・UP BEAT
- 16:00 ~ 16:30 カラオケのど自慢大会【後半の部】
- 16:30 ~ 17:00 リズムジャムダンスショーケース
- 17:00 ~ 17:15 カラオケのど自慢大会審査発表
- 17:15 ~ 17:30 くりやまOH!!夢乱咲演舞



もっときれいな街へと願い 喫煙者のマナー向上を願い清掃活動

栗山たばこ婦人部（藤田敦子部長）が6月16日、喫煙者のマナー向上を目的とした清掃活動「スモーキングクリーンキャンペーン」を行いました。「ひろえば街がすきになる運動」と書かれたのぼりを掲げ、同部員や関係者12名が参加。駅前通り商店街から役場庁舎までの道路脇などに捨てられたタバコの吸い殻やゴミなどを30分かけて拾い集めました。藤田部長は「この活動が喫煙者マナーの向上につながり、もっと町がきれいになればと思って毎年取り組んでいます」と話していました。



赤十字のお祭り

ヨーヨー釣りなどの縁日で賑わう

栗山赤十字病院が主催する「赤十字フェスティバル2014 in 栗山」が6月14日、同病院で開かれました。赤十字のさまざまな活動を「見て、触れて、体験して」もらうために毎年行われているものです。普段見ることのできないCT・X線のテレビ室の見学など多くのイベントコーナーや、ヨーヨー釣りや綿あめが楽しめる縁日コーナーなども設けられ、子どもからお年寄りまで楽しめるフェスティバルとなり多くの参加者で賑わいました。



楽しいお話の世界へ

ちびっこたちも大喜びの「こども読書まつり」

今年で30周年をむかえた、おはなしボランティア「栗の子」（小原富佐子代表）主催の「こども読書まつり」が6月14日、町図書館で開かれました。参加した親子連れなど約100人は、迫力満点の大型紙芝居「ピノキオ」をはじめ、次々と広がるお話の世界に引き込まれていました。読み聞かせの他にも、マジックショーなどで会場は大盛り上がりでした。最後に30周年を記念した缶バッジやお菓子などのお土産が参加者にプレゼントされ、子どもたちは大喜びしていました。

脳の健康教室の開校式 読み書きと楽しい会話で認知症予防

栗山町社会福祉協議会（橘一也会長）主催による「脳の健康教室」の開校式が6月4日、南部公民館で行われました。簡単な読み書きや計算などで脳を活性化させ、認知症の予防が目的で、参加した7名は、1から100までの数字を順に並べる「すうじ盤」や読み書きプリントなどの課題に取り組みました。完成タイムが実年齢より20歳も若かった中島外雄さん（77歳）は「簡単な課題なので続けていけそう。半年間、自分のために楽しみながら頑張ろうと思います」と話していました。



ボランティアでバス停清掃

きれいなバス停を気持ち良く使って！

ボランティア団体「ひまわりグループ」（田畑広子会長）10人が5月31日、町内約30カ所のバス停を4班に分かれて清掃しました。毎年、春と秋に行われているボランティア事業で、ベンチを外に出し、天井や壁のほこりを払い、窓ガラスを拭くと、バス停は見違えるほどきれいになりました。田畑会長は「ごみなどの放置はまだ多いです。ごみは必ず持ち帰ってください。きれいなバス停で皆さんに気持ちよく使ってもらいたいです」と話していました。



地域の宝を地域が守る

火薬庫の沢で河川修復作業

ハサンベツ里山計画実行委員会主催による玉石組み作業が、6月1日ハサンベツ川支流の通称「火薬庫の沢」で行われました。治水とフクドジョウなどの生息地づくりを兼ねた今回の奉仕作業は、青年会議所や役場職員など約50人が参加。流域生態研究所の妹尾優二所長から「玉石組み」の手順について説明を受けたあと、参加者は、大きな玉石を手作業で運び、重機で削った川底に敷きつめていきました。午後からは酪農学園大学の学生19人も加わり、5カ所の玉石堤防が組みあがりました。

16年の努力が認められ

YOSAKOIソーラン祭りで表彰

第23回YOSAKOIソーラン祭りにおいて、「北海道知事特別賞」と「敢闘賞」をダブル受賞した「くりやまOH!! 夢乱咲（オオムラサキ）」の堀文彦代表がメンバー2人と、6月9日、椿原紀昭町長へ受賞の報告に訪れました。堀代表は「踊りの技術だけではなく、町内のイベント参加など、長年の地域貢献が認められとてもうれしいです」と話し、「メンバーを増やし、今後もオオムラサキの町、栗山を積極的にPRしていきます」と抱負を話していました。



振り込め詐欺に注意して！

いきいきスクール交通安全・防犯教育

栗山町いきいきスクールの交通安全・防犯教育が6月19日、スポーツセンターで開催されました。高齢者を交通事故や犯罪から守るため毎年実施されているもので、栗山警察署から「交通事故防止について」と「犯罪の予防について」の講話があり参加した約150人の受講生は熱心に聞き入っていました。また、北海道警察音楽隊から歌謡曲や演歌などの生演奏が披露されたほか、カラーガード隊による振り込め詐欺防止の啓発を交えた演舞が披露され、会場は大きな拍手で包まれていました。



どうする？ 10年後の栗山町 栗山町第6次総合計画 策定中です。

平成 27～34 年度（8年間）の町の最上位計画



地域別懇談会を開催します

- ① 7月15日(火) 18:30～
会場：総合福祉センター
- ② 7月16日(水) 18:30～
会場：角田農村環境改善センター
- ③ 7月18日(金) 18:30～
会場：南部公民館

計画原案に対する意見をお聞かせください

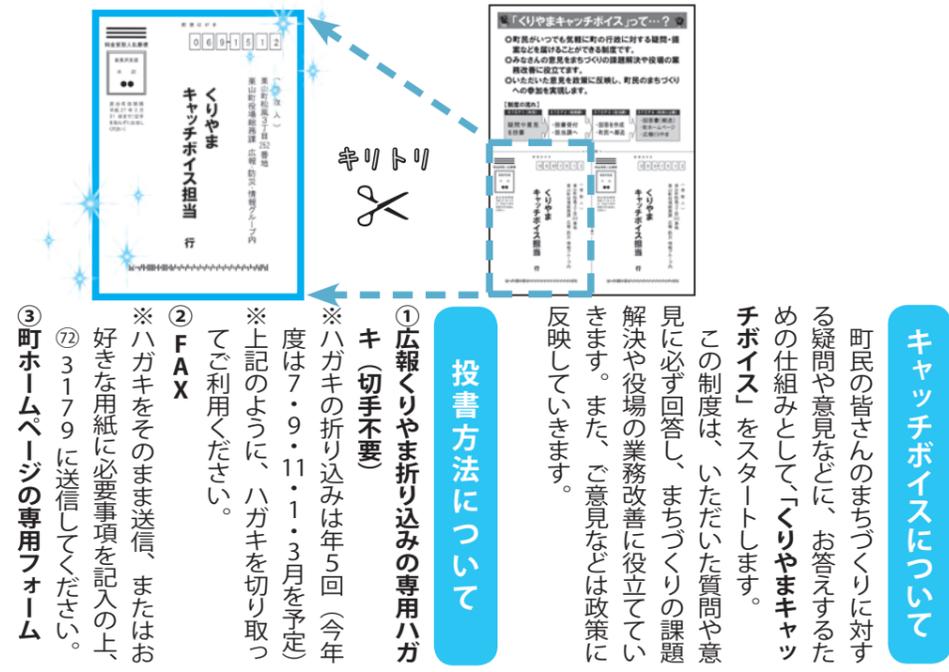
町では、昨年度から各種懇談会などでお聞きしたみなさんの意見をもとに、第6次総合計画原案の整理を進めています。その内容を詳しく知っていただき、原案に対する意見をお聞きするため、今後地域、分野ごとに懇談会を開催します。7月に実施する地域別懇談会は下記のとおりです。たくさんのご参加をお待ちしております。



くりやまキャッチボイス

皆さんの疑問や意見にお答えします！

■制度に関するお問い合わせ
町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 75501



キャッチボイスについて

町民の皆さんのまちづくりに対する疑問や意見などに、お答えするための仕組みとして、「くりやまキャッチボイス」をスタートします。この制度は、いただいた質問や意見に必ず回答し、まちづくりの課題解決や役場の業務改善に役立てていきます。また、ご意見などは政策に反映していきます。

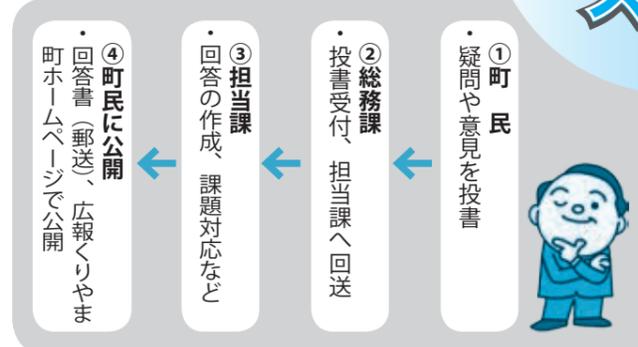
投書方法について

- ① 広報くりやま折り込みの専用ハガキ（切手不要）
 - ② FAX
 - ③ 町ホームページの専用フォーム
- ※ハガキの折り込みは年5回（今年度は7・9・11・1・3月を予定）※上記のように、ハガキを切り取ってご利用ください。

回答・公開について

- 投書を受け付けてから2週間以内に回答を作成し、投書された方へ直接郵送します。
- 町ホームページに投書と回答をあわせて、全件公開します。
- ※投書者の氏名など個人情報とは公開しません。記載例：30代女性
- ※ホームページでの公開開始は8月を予定しています。
- 広報くりやま特集ページで公開します。（年5回を予定）
- ※誌面の都合で抜粋・要約する場合があります。

制度の流れ



キャッチボイスの約束

- くりやまキャッチボイスは寄せられたすべての投書に対して必ず回答を作成します。
- また、町ホームページなどで投書および回答を全件公開します。
- ただし制度の円滑な運用のために「くりやまキャッチボイス取扱基準」を定め、次に該当するものには回答をいたしませんので皆さんのご理解とご協力をお願いします。
- 回答できないもの
- ①住所・氏名・連絡先（電話番号）が記入されていないもの
- ②特定者への誹謗・中傷・指摘・苦情
- ※特定者には職員を含む
- ③質問の主旨が不明なもの
- ④同一人で内容が同じ類似を含むもの
- ⑤町行政が所管する業務の範囲を超えるもの
- ※議会に関することもお答えできません
- ※くりやまキャッチボイスは町民と行政のコミュニケーション充実を第一に考え、栗山町にお住まいの方のみを対象としています。

必須記入事項について

- 住所・氏名・年齢・電話番号・性別
- ※電話などで投書内容の確認をさせていただきます。ただし場合によっては掲載しません。
- ※広報誌・ホームページ公開時には氏名は掲載しません。
- ※記載頂いた住所・氏名などは栗山町個人情報保護条例に基づき適正に管理します。
- ※広報誌・ホームページ公開時には、記載内容から個人・団体等が特定されないように編集させていただきます場合があります。

インターネット受付について

- ①下記アドレスから
<https://www.happ.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SFQm4lg>
- ②町ホームページトップ画面の注目情報（画面右）から
- ③左のQRコードのリンク先から



※QRコードは「株式会社デンソーウェア」の登録商標です。



募集

まちづくり審議会・委員会

町では、町民参加の機会を広げるため、各種審議会・委員会などの公募を推進しています。

- 申込期間 7月1日(火)～18日(金)
- 応募資格
 - ・町内に在住、在勤、または在学されている満18歳以上の方
 - ・3機関以上の町の審議会・委員会などの委員の方は応募できません。
 - ・専用の申込書に必要事項を記入し、下記申込先まで提出してください。
 - ・申込書は下記申込先でお渡ししますが、町ホームページからもダウンロードできます。
- 応募方法
- 決定方法 申込書による書類選考および面談 *申込書は返却しません。

栗山町健康増進計画策定委員会

健康増進計画とは？

町では、子どもから高齢者まで全ての町民が共に支え合いながら健やかに生活できるまちを実現し、健康で元気に生活できる期間「健康寿命」を延伸することを目指すために国および道の基本方針などにもとづき、栗山町健康増進計画を策定します。

- 協議内容 町がまとめた「健康増進計画素案」について検討
- 公募人数 3人（総委員数13人）
- 応募資格 今年度3回程度の会議に出席いただける方
- 任期 第1回目の委員会議の日（8月下旬）から平成27年3月31日まで
- 会議など
 - ・平日の夜間（90分程度）全3回程度開催予定
 - ・会議1回出席につき3,000円の謝礼
 - ・この会議は原則公開となります。
- 申込先・問い合わせ 町保健福祉課健康推進グループ ☎ 73-2256 FAX73-2266
Eメール kenkousuisin-g@town.kuriyama.hokkaido.jp



保険証（被保険者証）の一斉更新について

後期高齢者医療制度

◆保険証が新しくなります

現在ご使用の保険証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。7月中に新しい保険証を郵送しますので、お手元に届きましたら、お持ちのピンク色の保険証を破棄し、黄緑色のものをご使用ください。

○新しい保険証の有効期限は、平成27年7月31日までです。
○紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、町住民生活課住民・国保グループまでお申し出ください。

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	平成27年 7月31日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	後期 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発給年月日	平成20年 4月 1日
発給期日	平成20年 4月 1日
交付年月日	平成26年 7月 1日
一部負担金の割合	1割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	39010000 北海道後期高齢者医療広域連合

※新しい保険証の色は黄緑色です

◆減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）も新しくなります

現在ご使用の減額認定証の有効期限が、平成26年7月31日をもって満了となりますため、8月以降は使用できなくなります。有効期限は保険証と同じく1年間です。

今まで減額認定を受けたことがある方で、引き続き減額認定証の交付対象となる方には、保険証とともに減額認定証を郵送します。（申請手続きは不要です）8月1日からはお持ちの水色の減額認定証を破棄し、黄色のものをご使用ください。

新たに減額認定の対象となる方（次の交付対象に該当する方）には申請書をお送りします。町住民生活課住民・国保グループへ申請してください。

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	
交付年月日	平成26年 8月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	後期 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発給期日	平成26年 8月 1日
有効期限	平成27年 7月31日
適用区分	区分II
長期入院該当年月日	平成26年 8月 1日 保険者印
保険者番号並びに保険者の名称及び印	39010000 北海道後期高齢者医療広域連合

※新しい減額認定証は黄色です

平成26年度の後期高齢者医療保険料などについて

7月に保険料額をお知らせします

◆保険料の減免

災害、失業などによる所得の大幅な減少、その他特別の事情で生活が著しく困難し、保険料のお支払いが困難な方については、保険料の減免が受けられる場合があります。保険料のお支払いが困難な場合はご相談ください。

◆保険料のお支払い方法

- ①年金からのお支払い
 - ②口座振替
- （本人の保険証・お支払いする口座の預金通帳とお届け印が必要）
- ※年金からのお支払いから口座振替に切り替わる時期は、申し出の時期により異なります。

※税申告の際の「社会保険料控除」はお支払いする方に適用されます。（年金からのお支払いの場合、お支払いする本人の社会保険料控除の対象になります）

町民生活課税グループ
☎7505

1年間の保険料 (100円未満切り捨て)



所得割
【本人の所得に応じた額】
(平成25年中の所得 - 33万円) × 10.52%

均等割
【1人当たりの額】
51,472円



《保険料の計算方法》

- 1年間の保険料の上限額は57万円です。
- 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。
- ※「所得」とは前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです。

70〜74歳までの国民健康保険加入の皆さんへ 国民健康保険高齢受給者

◆高齢受給者証を更新します

現在ご使用の高齢受給者証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月から使える受給者証を7月中に郵送します。8月1日からは古い受給者証を破棄し、新しいものをご使用ください。

◆減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）を申請により交付します

減額認定証は、通院・入院した際の医療費や食事代などの自己負担額を軽減するために必要なものです。8月から減額認定証の交付対象となる方（※）には、高齢受給者証とともに申請書をお送りしますので、町住民生活課住民・国保グループへ申請してください。



北海道後期高齢者医療広域連合
☎011(290)5601
町住民生活課住民・国保グループ
☎7508

減額認定証の交付対象…次の区分Iまたは区分IIに該当する方

区分II	世帯全員が住民税非課税である方
区分I	世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
	・世帯全員の所得が0円の方 (公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方)
	・高齢福祉年金を受給されている方

医療費通知の発行を希望される方へ

被保険者の皆さまに健康や医療に対する理解を深めていただくために、医療費を半年ごとにまとめ、ご希望の方に医療費通知を送付します。なお、次回の発行は9月（平成26年1月〜6月の医療費を対象）に行います。

◆新たに発行を希望される方へ

- 新たに発行をご希望の方は、左記連絡先へご連絡ください。（電話連絡だけで手続きができます）
- ※すでに発行希望のご連絡をいただいている方には、継続して発行します。
- ※この通知を受け取られたことにより、申請などの手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確認申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

北海道後期高齢者医療広域連合
☎011(290)5601
町住民生活課住民・国保グループ
☎7508

ジェネリック医薬品の利用について

医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師に伝えるか、「希望カード」を提示することにより利用することができます。

◆効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。

◆価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によっては、新薬より3〜5割以上安くなるものもあります。

町住民生活課住民・国保グループ
☎7508

生活と環境

【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎73-7510

夏の交通安全運動

これから本格的な観光・行楽シーズンを迎えると、自動車などを利用することが多くなることから、交通事故は増える傾向にあります。交通安全意識の高揚と正しい交通ルールやマナーを実践し、夏休みを控えた「子どもの交通事故」防止と増加傾向にある「高齢者の交通事故」防止、夏場に多い「自転車・二輪車の交通事故」抑止を図りましょう。

■期間
7月11日(金)～7月20日(月)



年間スローガン

- ストップ・ザ・交通事故
くめさせ、安全で安心な北海道
- 運動の重点
- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 速度の出し過ぎ、居眠り等
観光・レジャー型の交通事故防止
- 自転車・二輪車の交通事故防止

白バイなどの乗車体験!

7月25日(金)午後2時から午後4時までの間、「くりやま夏まつり会場 商店街イベント広場」において、北海道警察のマスケット「ほくとくん」が来場します。
栗山警察署と栗山町交通安全協会の主催による交通安全の啓発活動の一環事業として、警察官ミニ制服の着用や白バイ・パトカーの乗車体験、記念撮影、時速5段階程度のスピードで衝撃とシートベルトの着用効果が体験できるシートベルトコンビンサーの無料体験ができます。



夏の暴力追放運動

道内の暴力団は、暴力団排除気運の高まりにより社会からの孤立化が進んでいる一方、組織の維持・拡大のため組織の系列化と不透明化を図りながら、巧みに資金獲得活動を潜在化させています。
北海道では、学校の夏休み期間に合わせて「夏の暴力追放運動」を実施します。青少年を犯罪や非行から守り、暴力団の資金源を絶つため、関係機関が実施する取り組みや各種活動と連動させた暴力追放の道民運動を道内全域において強力に推進し、「5ない運動」を展開します。

■期間
7月21日(月)～8月20日(水)

ぜひ、多くの皆さんのご来場をお待ちしております。

国民健康保険税

～税率を見直します～

◆低所得者にかかる軽減の拡充とあわせて、基金を活用して保険税を引き下げ、被保険者の負担軽減を図ります。

※納税通知書は
7月中旬にお届けします。

医療分、後期高齢者支援金分、介護納付金分の各税率および課税限度額の見直し

区分	【平成25年度】			【平成26年度】		
	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付金分	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付金分
所得割	8.2%	2.2%	1.5%	8.1%	2.1%	1.5%
資産割	25.0%	5.0%	3.0%	25.0%	4.0%	3.0%
均等割	24,000円	6,500円	6,500円	24,000円	7,000円	7,000円
平等割	32,000円	8,500円	8,500円	30,000円	8,000円	8,000円
課税限度額	510,000円	140,000円	120,000円	510,000円	160,000円	140,000円

低所得者世帯にかかる軽減判定方法の見直し

軽減対象となる所得の基準	軽減割合	改正点
世帯の所得が33万円以下	7割	改正はありません
世帯の所得が33万円+24万5千円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)以下	5割	世帯主を含むよう改正 (世帯主以外の被保険者数→被保険者数)
世帯の所得が33万円+45万円×(被保険者数+特定同一世帯所属者数)以下	2割	基準金額を改正 (35万円→45万円)

※特定同一世帯所属者数…後期高齢者医療制度に移行する際に、国民保険の被保険者であって、引き続き同一世帯の後期高齢者の人数

介護保険料

～65歳以上は保険料据え置き～

65歳以上の方の介護保険料は平成26年まで据え置きになります。同保険料は、介護保険事業の健全かつ円滑な運営を目指すとともに、介護保険制度における給付サービスの確保を図るため策定した第5期介護保険事業計画(平成24年度～26年度)に基づいて決定したものです。詳細は右の表を参照願います。

◆納付通知書は7月中旬にお届けします

保険料段階と介護保険料は、本人と世帯員の前年の所得状況によって決定され、7月中旬に発送する「介護保険料納付通知書」でお知らせします。

平成26年度 介護保険料

段階区分	割合	対象となる被保険者(65歳以上の方)	年間保険料額
第1段階	基準額の0.5倍	生活保護を受給されている方、老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税の方	29,200円
第2段階	基準額の0.5倍	世帯全員が住民税非課税で合計所得金額+課税年金収入額が年額80万円以下の方	29,200円
第3段階(軽減)	基準額の0.63倍	世帯全員が住民税非課税で合計所得金額+課税年金収入額が年額120万円以下の方	36,800円
第3段階	基準額の0.75倍	世帯全員が住民税非課税で第1段階・第2段階・第3段階軽減に該当しない方	43,800円
第4段階(軽減)	基準額の0.88倍	住民税課税世帯で本人が非課税、合計所得金額+課税年金収入額が年額80万円以下の方	51,400円
第4段階	基準額	住民税課税世帯で本人が非課税、第4段階軽減に該当しない方	58,500円
第5段階	基準額の1.25倍	本人が住民税を課税されており、合計所得が190万円未満の方	73,100円
第6段階	基準額の1.5倍	本人が住民税を課税されており、合計所得が190万円以上の方	87,700円

【お問い合わせ】 町税務課 課税グループ ☎73-7505

- 重点目標
- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化
- 5ない運動
- ①暴力団に施設を利用させない
- ②暴力団に資金を提供しない
- ③暴力団を恐れぬ
- ④暴力団を利用しない
- ⑤泣き寝入りしない

節電のご協力をお願い

平成26年度夏季の北海道電力管内の電力需給は、平成22年並みの猛暑や経済成長による需要の増加を織り込んだうえで、安定した供給に最低限必要な予備率3%を確保できる見通しです。

しかし、大規模な発電所のトラブルが発生した場合、安定した電力供給ができない可能性があります。そのため、経済活動や日常生活への影響を回避した無理のない形で節電にご協力をお願いします。特に高齢者、乳幼児の方々においてはそれぞれ事情のもと、可能な範囲でご協力願います。

■平成26年度夏季の節電協力要請期間
7月1日(火)から9月30日(火)までの平日(ただし8月13(土)を除く)
※本期間中の午前9時から午後8時までの11時間が対象となります。

節電 アクション

ご家庭における節電のお願い

平素より弊社事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、日頃から、節電にご協力いただき重ねて御礼申し上げます。
この夏におきましては、さまざまな電力需給対策に最大限取り組みにより、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備率は確保できる見通しです。
しかしながら、今夏の需給見通しには、ご家庭や企業における節電の定着を促し、安定供給を確保するために、引き続き、生活に支障をきたさない範囲での節電にご協力をお願いいたします。

■ご家庭で節電を促したい期間・時間帯

7月1日(火)～9月30日(火)
※8月13日(土)を除く

平日9時～20時

特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(18時～20時)の時間帯のご協力をお願いします。
なお、この夏の需給として見込んである定常節電量の水準(2010年度比:▲7.1%)を目安に節電をお願いします。

■夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)

■ご家庭でのご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段から使っている電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際は待機電力等の削減をお願いします。
ご家庭において夏の20時頃、在宅世帯では平均で約700Wの電力を消費しており、照明、冷蔵庫、テレビで約7割を占めています。
外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

ほくとん



【問い合わせ】
町保健福祉課
健康推進グループ
☎ 73-2256

『定例健康相談日』のご案内

「最近血圧が気になる」「体重を減らしたいけど食事の工夫はどうしたらいいだろう?」「健診を受けてみたけど結果の見方がわからない」「子どもの成長や発達に気になる」などお悩みの方はいらっしゃいませんか?
毎週月曜日(南部地域は第1・第3金曜日)、保健師による健康相談、管理栄養士による栄養相談を行っています。少しでも皆さんの健康づくりのお手伝いができればと思っております。ご相談をお待ちしています。

定例健康相談日	
会場	日時(祝日除く)
いきいき交流プラザ(サンタの笑顔)	毎週月曜日 10:00 ~ 11:30
総合福祉センター「しゃるる」	毎週月曜日 13:00 ~ 16:00
南部公民館	第1・第3金曜日 9:30 ~ 11:30

健康のコラム



くりやまフレンド歯科 院長 戸田 博文

その入れ歯! あなたに合っていますか?

こんにちは!今回は前回の続きです。どうして入れ歯で困ってしまうのでしょうか?でしたね!
答えはむずかしいことではありません。原因のほとんどが「入れ歯が合っていない」からです。
まったく合っていないか、合っているようで合っていないかどれかです。皆さん、ご自分の顎、歯、歯ぐきが入れ歯に合っていない、向いていない、顎が悪い、なんて思っていますか?ではなく「入れ歯が合っていない」のですよ!

入れ歯は、前号でも申し上げましたように犬も入れられないように異物であり固いものですから、合っていないだけで、異物感が消えず、いつまでも慣れてきません。慣れる方が無理で

一定例健康相談で筋肉量などを測ってみませんか?(無料)

3つの会場で実施している定例健康相談では、新たに「体組成計」を導入しました。
体脂肪・筋肉量・基礎代謝量・内臓脂肪レベル・推定骨量・体水分率など今まで使用していた体脂肪計以上に多くの項目を簡単に測ることができま。体脂肪が多すぎたり、筋肉が少なすぎたりなどの体組成のバランスや自分のからだの状態を知ることにより、日常生活で気を付けていく点がわかります。

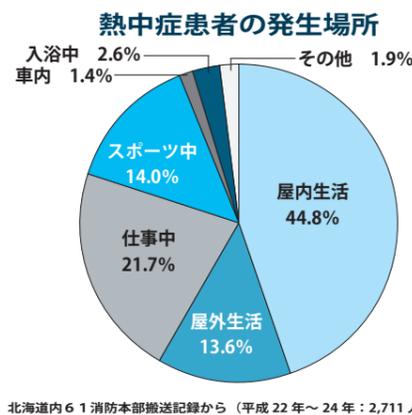


新しく導入した「体組成計」
測定方法は、はだして1分乗るだけ!
「体内年齢」や「体型判断」なども判定できます!

※定例健康相談日のほか、希望により各地域の会館などで実施している保健師、管理栄養士による健康講話などに持ち出し可能ですので、ぜひご利用ください。

熱中症予防には「意識して」水分補給を心掛けましょう!

熱中症は、その日の体調や暑さに対する体の慣れが影響すると言われてい。気温が高くないときでも、湿度や、急な気温の上昇による変化に慣れていないときは注意が必要です。また、熱中症は、「屋内」でも多く発生しています。
熱中症の予防には、こまめに水分を補給することが大切です。
特に高齢になると体内の水分量が少なく体の調節機能が低下するため熱中症になりやすくなります。
喉の渇きを感じなくても暑い日には、特に意識して水分を補給しましょう。



お口の中で綺麗に噛んでいるようにみえても、調べてみると実はこんな状態になっていることがよくあります!

す。あと痛みも出てきます。
昔は歯科医院も少なかったせい、か痛いのを我慢して頑張っていた自分のものにした時代がありました。はつきり言って拷問です。昔の方はよく頑張ったと思います。皆さんのお口を入れ歯に合やすのではなく、入れ歯を皆さんのお口に合やすのです。その合やす仕事、作業が歯科医のすることです。中には器用な方がいらっしゃられ、ご自分で削ったり、磨いたりして合わしたりするのを拝見することがありますが、ごく稀の稀で、ほとんどご自身で合やすことは不可能です。この合やすのが歯科医のウデの見せ所です。

◆入れ歯のいろいろ・・・
次に入れ歯の魅力と大変なところをお話ししましょう!
え?魅力なんてあるのですか?はい、たくさんあります。主な魅力とし

- 1 今ある歯をほとんど削らず、傷つけず、粘土で型をとるだけで(これの中には大変な方もいらっしゃいます。が・・・) つくる事ができる。
- 2 昔は悪かった歯並びをきれいにできる。口もとを張らせてしわが消える。
- 3 揺れている歯よりはかめる。
- 4 歯から全身への細菌感染がない(歯周病の歯、歯ぐきは体内への細菌の入り口になります)
- 5 歯を磨くより手入れがしやすい。将来、多少手足が不自由になってもある程度自分で手入れできる。自分でできなくてもほかの人が手入れしやすい。最近、普及してきたインプラント治療はあくまでもご自身で清掃でき、歯科医院に通院して定期的清掃できる方に限ります。寝たきりなどになつてしまった方のインプラントをどうしたら良い状態を維持できるかが今後の歯科界の課題です。

それでは、大変なところは?
意外にも入れ歯とはどのようなものかを知っているようで知らないところが、大変にしている原因の一つだということです。
どういふことかと言いますと、皆さん義足という言葉をお聞きしたことはあるかと思いますが、義足のランナーがパラリンピックや先日ボストンマラソンでテロの被災者が走っていました。

こころの健康づくり講座

毎日触れている色は、私たちに大きな影響を与えています。「色の力」を楽しく学んでみませんか?
講義: **こころのカラーは元気ですか?**
~色のパワーを感じよう!~
講師: 株式会社トゥルーカラーズ 中田哉子氏
日時: 7月23日(水) 13:30~15:00
場所: 総合福祉センター「しゃるる」大ホール
定員: 先着30人 受講料は無料

受けよう!がん検診!

日程: 8月7日(木)
7:50 役場集合
(役場到着12時頃)
場所: 札幌がん検診センター(北海道対がん協会)
項目: 特定・生活習慣病予防・無料・いきいき健診がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)
※各健(検)診項目には対象要件があります。料金などご不明な点は、下記まで問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】 町保健福祉課 健康推進グループ ☎ 73-2256 FAX73-2266



たよね!素晴らしい、かつ感動です!でも彼ら、彼女らは最初から義足でうまく走れたのでしょうか?そんなことは決してなく、足を失った精神的ショックははかり知れなく、リハビリ(医学的、心理的な指導や機能訓練を)にリハビリを重ねやつと義足を自分の体の一部にしたのです。
◆入れ歯を自分の身体の一部にする
入れ歯、義歯も同じでリハビリが絶対が必要です。この「リハビリの感覚」がないと間違いなく自分のものにできず使えません。歯なしの人生のスタートです。では、このリハビリをする場所はどこかというところが歯科医院なのです。すなわち、歯科医、スタッフと一緒に入って入れ歯を自分の身体の一部にするのです。リハビリの期間は人それぞれですが、あきらめなければ必ず使えるようになります!
歯を失ったショック、咬めなくなったショックから抜け出し、一緒にリハビリを頑張りませんか?あきらめない人間になりましょう!

まちの駅 栗夢プラザ
7月のイベント

てってって広場

親子で遊びに来てみませんか?
日時/7月1日(火)・15日(火) 10:30~
内容/1日(火)「赤ちゃん広場」
・うたあそび(スキンシップ)
15日(火)「せいさくひろば」
・折り紙

安田光良氏作品展

期間/7月2日(水)~
素晴らしい作品をこの機会にぜひご覧ください!

夏まつり
~栗夢プラザ催し物~

日時/7月25日(金)、26日(土)
内容/手打ちそば
・栗山手打ちそば愛好会によるおいしいおそばをぜひ、ご賞味ください
※生冷麦の試食・販売もあります!

街かど介護相談

日時/第2・4金曜日 11:00~13:00

大好評!手打ちそば

日時/毎週金曜日
11:30~12:30

【ホール・会議室ご利用のご案内】
サークルや団体の催し、商品の展示会などご利用をお待ちしております。
まずはお気軽にご相談ください!!

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」
☎73-5515・Fax73-5535
ホームページ
http://www.kurimu-plaza.com/
開館時間 10:00~17:00

2014 栗山公園だより 7月号 vol.76

第7回 栗山公園 7月イベント情報
栗山公園こどもまつり開催!

7/13 (日) 10:00~
タイムスケジュール

- 10:00~わなげ・ヨーヨーつり
あみだくじ申込み
- 10:20~ふれあいタイム
(うさぎ小屋に入ることができます)
- 11:00~青空ボーリング
- 12:00~パクパクタイム
- 12:00~くりりっぴ大会
- 13:40~あみだくじ大抽選会

わなげ・ヨーヨーつりは1回50円
そのほかはすべて無料です!



楽しいイベントいっぱい!
みんなであそぶね!



【問い合わせ】 栗山公園案内所 ☎72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
http://t-daria.com/parktop
※QRコードは「株式会社デンソーウェブ」の登録商標です。

こんにちは!
消費生活
相談室

ご相談は南空知消費生活相談室へ
毎週月・木曜日 勤労者福祉センター 13:00~16:00
毎月第2・4水曜日 いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」 13:00~15:00

取材を装って被害回復をうたう手口に注意!

以前、投資被害にあった人に、放送局などの報道機関を装い新たな支払いを要求する手口が増えています。



【相談事例】
放送局を名乗る男性から「過去の投資被害の状況取材したい。協力してもらえれば被害金を取り戻す」と電話があった。すっかり信用してしまい「被害金を取り戻す代わりに、金取引に出資してほしい」と言われ、18万円を振り込んだ。しかし、その後連絡が取れなくなってしまった。(70歳代 女性)

【消費者へのアドバイス】
いったんお金を支払ってしまうと取り戻すのは極めて困難です。きっぱり断ることが大切です。お困りのときは、南空知消費生活相談室にご相談ください。

【問い合わせ】南空知消費生活相談室 ☎72-3581

子どもたちがつながる場所

栗山町児童センター

町は昭和46年から栗山町立学童保育所の運営を開始。平成5年には現在の場所(中央4)に栗山町児童センターとして移転しました。放課後には子どもたちの元気な声が響いています。

《児童館》
18歳未満のすべての児童が利用対象で、健全な遊びや体験活動を通じて、子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにするとともに、ふるさとを愛する子どもを育てます。

《放課後児童クラブにのこ》
就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学1年~3年生を対象に子どもたちの健やかな成長を支援する、安心・安全な遊びの場です。現在、72名が登録しています。

《一時預かり事業》
就労や就学・緊急な用事・育児負担の軽減・私的理由(リフレッシュ)など、小学生のお子さんを一時的にお預かりします。(利用前に登録が必要。利用対象は小学1年~6年生まで。週3日まで利用可。生活保護家庭は無料。詳しくは別表のとおり)

一時預かり事業内容	
利用時間	時間
学校登校日	放課後~午後6時30分
土曜・学休日	午前8時~午後6時30分
利用料金	利用料
5時間未満	300円
5時間以上	500円
傷害保険料	年間800円+手数料



「お姉ちゃんと遊ぼうね」
支援センターに来た小さいお子さんの面倒をみます。

《お年寄りや赤ちゃんとの交流》
異世代との関わりが希薄化している今、交流会を通じていたわりや思いやりの心を育む機会をつくっていただきます。また、2階に子育て支援センターを併設しているため、乳幼児と遊ぶ体験もできます。



高学年の子がお手本を見せながら、1年生の指導。
「これでいいのかな?」「上手だよ!その調子!」

《郷土芸能「銭だいの」の取り組み》
ふるさと教育の一環として、3年前から始めました。指導員手作りのバチを持ち、夏祭りに銭だいのメーバーの方たちと一緒にステージに立つため、日々練習しています。

《児童センター祭り》
毎年約300人の親子が参加する行事です。3年生を中心に企画を考え、1・2年生も協力し、ゲームコーナーやイベントの準備をします。栗山老人クラブ連合会、人権擁護委員、風船サークルなどたくさんの方の地域の方に支えられ、今年も8月23日(土)に開催されます。

《子どもたちが、いろいろな人とつながる児童センター。》
皆さん、遊びに来てくださいね。



町税納期限 納税は便利な口座振替をご利用ください

7月31日(木)

固定資産税 ②期
国民健康保険税 ①期
介護保険料 ①期
後期高齢者医療保険料 ①期

コンビニ可

※納税通知書は7月10日ころ発送

課税内容に関するお問い合わせ 町税務課課税グループ ☎73-7505 納税に関するご相談 町税務課収納グループ ☎73-7506

みんなの **水道**

貯水槽の衛生管理は 大丈夫ですか？

水を貯水槽にためてから、給水している建物は、設置者が責任をもって管理をしなければなりません。管理を怠ると水質悪化を招き、適切な給水ができなくなる可能性があります。設置者は次のことを守って適切な管理をお願いします。

- ①貯水槽の清掃を実施しましょう
貯水槽は少なくとも年1回は清掃してください。毎日使っていても、貯水槽は少しずつ汚れていきます。専門業者に定期的に清掃を行ってもらいましょう。
- ②貯水槽の点検を実施しましょう
有害物質からの汚染、亀裂・破損による漏水などを防ぐために、月1回は施設の点検を行いましょ。定期的な点検のほか、台風や地震などの影響で水質が悪くなるおそれのある場合も点検を行いましょ。

主な検査・点検内容

- 貯水槽周辺の整理整頓
- 貯水槽の亀裂・破損・漏水などの有無
- 貯水槽内部の状態(さびや沈積物の有無)
- マンホールへの密閉・施設
- オーバーフロー管、通気管の防虫網設置、破損状況

貯水槽に給水する水がきれいでも、貯水槽が不衛生では意味がありません。管理する皆さんが飲み水の安全の重要性を認識して、自主的に衛生管理を徹底していただくことが重要です。

■お問い合わせ
町建設水道課上下水道グループ ☎73-7514

危険物取扱者試験準備講習

◆講習日 8月6日(水)～7日(木)

◆場所 北海道自治労会館 (札幌市北区北6条西7丁目)

◆講習科目
・危険物に関する法令
・基礎的な物理学および化学
・危険物の性質ならびにその火災予防および消火の方法
・練習問題

◆定員 20人(申し込み順)

◆申込先・問い合わせ
日本ボイラー協会岩見沢地区支部
☎0126(24)3087

消防設備点検資格者講習

◆講習日
・第1種 8月20日(水)～22日(金)
・第2種 8月27日(水)～29日(金)

◆場所 北海道建設会館 (札幌市中央区北4条西3丁目1)

◆受付期間 7月1日(火)～7月16日(水)

◆受講申請書の請求先・問い合わせ
南空知消防組合消防署生活安全課
☎0150

試験

消防設備士試験

◆受験資格 乙種は制限なし

◆試験日 8月31日(日)

◆試験場所・種類
札幌市 甲種(特、第1～5類)
乙種(第1～7類)
その他、道内各地で実施

◆願書の受付期間
書面申請 7月22日(火)～29日(水)
電子申請 7月19日(土)～26日(木)

◆受験願書の請求先・問い合わせ
南空知消防組合消防署生活安全課
☎0150

危険物取扱者試験

◆受験資格 乙種及び丙種について制限はなし

◆試験日 8月31日(日)

◆試験場所・種類
札幌市 甲種、乙種(第1～6類)、丙種
その他、道内各地で実施

◆願書の受付期間
書面申請 7月22日(火)～29日(水)
電子申請 7月19日(土)～26日(木)

◆受験願書の請求先・問い合わせ
南空知消防組合消防署生活安全課
☎0150

くらし

北海道苦情審査委員制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員」制度です。

皆さんに代わって「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し、必要な調査を行います。(個人情報保護は保護されます)

審査の結果、道の業務に不備な点や制度の問題があるときは、是正や改善を求めます。

◆申立方法
苦情申立書に記入し、郵送、ファックス、Eメールで提出

※申立書は各窓口での受取、ホームページでのダウンロードも可

◆申立先・問い合わせ
北海道総合政策部知事室
道政相談センター
〒060-8588
札幌市中央区北3条西6丁目
☎011(204)5523
FAX 011(241)8181
Eメール
kijyou.koueki@pref.hokkaido.jp

・空知総合振興局道政相談室
☎0126(20)0013
FAX 0126(25)5588

高齢者介護福祉金を支給

対象要件をご確認のうえ、希望される方は申請をお願いします。

◆対象(全てに該当される方)

- ①世帯全員が65歳以上である方
- ②平成26年度の町民税非課税世帯の方
- ③平成25年中の収入額が80万円以下の方
- ④固定資産をお持ちでない方
- ⑤平成26年度の町民税において、どなたかの扶養親族となっていない方
- ⑥施設に入所していない方
- ⑦生活保護を受けていない方

◆支給額 月額 2500円

◆申請に必要なもの
印鑑・通帳・前年の収入がわかる書類

◆申請先・問い合わせ
町保健福祉課高齢者・介護グループ
☎737507

講習

ボイラー実技講習

◆日時 8月4日(月)～6日(水)
午前9時～午後4時30分
(3日目は午後5時まで)

◆場所 岩見沢イベントホール赤れんが(3日目は北海道中央労災病院)

◆受講料 19400円
(テキスト代2260円別途)

サマージャンボ宝くじ

賞金は1等・前後賞合わせて6億円!

☆1等 4億円×26本
☆前後賞各 1億円×52本

サマージャンボミニ6000万円と同時発売

☆1等 6000万円×90本

☆発売期間 7月4日(金)～25日(金)
☆抽選日 8月5日(火)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

【問い合わせ】
財北海道市町村振興協会 ☎011-232-0281

相談無料

あなたの悩みに
コタエを出します

- 離婚(45分)
- 多重債務(30分)
- 交通事故(30分)
- 雇用トラブル(30分)

※その他相談は有料のご案内となります。

相談予約ダイヤル **0126-33-8373**
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

くらし 催し 講習 試験 募集 相談 ご厚意 おめでた おくやみ

国民年金

「国民年金保険料の免除制度について」

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして承認されると、保険料の納付が免除される申請免除制度があります。

▼申請免除制度

- ①全額免除
保険料の全額が免除される
- ②一部納付
一部納付すると残りが免除される
※ 1/4 納付、半額納付、3/4 納付の3種類があります。

本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合に、全額免除または一部納付が承認されます。また、退職（失業）を理由とした特例免除制度もあります。特例免除は、退職日の翌々年6月までの期間を対象とし、失業された方の所得を除外して免除の審査を行います。

なお、**免除の承認期間については7月から翌年の6月となります**ので、平成25年度に免除の承認を受けている方であっても継続審査の対象者以外の方は、**平成26年7月からの免除についてはあらためて申請が必要**となります。

さらに、今年4月に法律が改正されて、2年1カ月前までさかのぼって免除申請をすることができるようになりました。申請を忘れていたために未納期間がある方は、ご相談ください。

詳しくは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
町住民生活課住民・国保グループ ☎ 73-7509

北海道職業能力開発大学院 オープンキャンパス

◆日時 8月2日(土) 午前11時～

◆場所 北海道小樽市銭函3丁目190番地

◆内容
◇入試要項・教育プログラムの説明
◇全体見学もしくは体験実習（機械系・電気系・電子情報系・建築系）
◇無料学食体験
◆申込締め切り 7月28日(月)
※全体見学は申込不要

◆問い合わせ
北海道職業能力開発大学院 学務課入試係
☎ 0134(62)3552

第66回 栗山高等学校祭

今年度は、体育館での企画も一部公開します。栗山高校の学生が一生懸命準備をいたしましたので、ぜひご来場ください。

◆テーマ
気愛満祭 / Break our limits

◆日時・内容
◇7月19日(土)
・正午～仮装パレード（雨天中止※実施の場合は花火で合図）
・午後1時30分ごろ～栗山小学校グラウンドでデモンストラクション
◇7月20日(日)（校内企画の一般公開）
・正午～教室を使用した「HR企画」、PTAによる昼食販売
・午後2時～体育館での「のど自慢大会」「クラス余興」

匠まつり2014

木にふれあって、いろんな物を作ってみませんか？

◆日時 8月9日(土) 午前10時～午後3時

◆場所 駅前通り商店街イベント広場

◆テーマ 「探す」会場内には探すにちなんだゲームがたくさんあります

◆入場料 無料

◆内容 「トンカチ・わくわく・ドキドキ

※トラブル防止のため、他校生徒および同年代の方の来場は不可

◆問い合わせ
栗山高等学校 ☎ 01343

広場」では、木製キットで虫かご、椅子、オリジナル香水、小物作成

◆ボランティアコーナー
◆小さい家づくりコーナー（当日参加者募集）
◆ステージアトラクション（ジャンボジグソー、障子やぶり、積み木積み上げなどの大会）
◆10円ゲームコーナー、食のコーナーほか

◆問い合わせ
匠まつり実行委員会 村中奈穂子
☎ 090(8896)1897



催し

南空知再発見バスツアー

【大地の声を聴く夏休み親子体験】バスツアー

◆日時 8月5日(火)
午前9時～午後4時

◆見学場所
野外博物館（三笠市）
ヒナタフーズ工場見学（由仁町）
雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

【木の表札づくり体験プログラム】栗の木ファーム（栗山町）

◆参加料
◇大人 2070円
◇小人 150円

※見学料、体験料含む（大人一人に対し複数のお子さんが参加する場合は、お子さん一人につき木の表札づくり体験料1620円が別途必要）
※弁当持参・大人のみの参加も可（希望者は弁当購入も可。申込時に受け付け）

◆申込期間 7月8日(火)～15日(火)
参加者が10人以下の場合は中止となる場合があります。

◆主催 南空知ふるさと市町村圏組合

◆申込先・問い合わせ
町経営企画課地域政策グループ
☎ 7502

北恵庭駐屯地創立64周年記念行事

◆日時 7月13日(日)
午前8時30分～午後3時

◆会場 北恵庭駐屯地
（恵庭市柏木町531）

◆内容
戦車体験搭乗、装備品展示、ちびっこ広場、模擬売店など

◆その他
当日は無料シャトルバス運行
（詳しくはお問い合わせください）

◆問い合わせ
北恵庭駐屯地広報室
☎ 0123(32)2101

高次脳機能障がい者と家族のつどい開催について

高次脳機能障がいとは、交通事故や脳の病気などで脳に損傷を受けた後「物覚えが悪くなった」「注意力、集中力が低下した」などの症状により、日常生活や社会生活に支障をきたすものです。

岩見沢保健所では、高次脳機能障がい者ご本人および、ご家族同士との交流を目的に「つどい」を開催しますので、ぜひご参加ください。

また、高次脳機能障がいについてのご相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

◆日時 8月1日(金)
午前9時30分～午後3時まで

◆場所 北海道立総合研究機構 中央農業試験場（長沼町東6線北15号）

◆内容
夏休み☆公開実験室、体験／展示コーナー、なんでも相談室（作物、土壌、病害虫）、ほ場バス見学、どん菓子製造実演ほか

◆問い合わせ
北海道立総合研究機構 中央農業試験場
☎ 0123(89)2001

陸・海・空 自衛官募集中

<p>☆戦闘機のパイロットを目指そう！</p> <p>航空学生募集</p> <p>受付：8月1日～9月9日 対象年齢：18歳以上21歳未満 俸給：月額 159,500円～</p>	<p>☆自衛隊のスペシャリストを目指そう！</p> <p>一般曹候補生募集</p> <p>受付：8月1日～9月9日 対象年齢：18歳以上27歳未満 俸給：月額 159,500円～</p>	<p>☆自衛隊の経験を社会で生かそう！</p> <p>自衛官候補生募集</p> <p>受付：男子 / 随時 女子 / 8月1日～9月9日 対象年齢：18歳以上27歳未満 自衛官候補生手当：月額 125,500円～</p>
--	--	---

【問い合わせ】 自衛隊札幌地方協力本部 恵庭地域事務所 ☎ 0123 (34) 5438

ご厚意ありがとうございます。

平成26年度 ふるさと応援寄附
4/1～6/15までの総数 2404件 **23,706,600円**
【問い合わせ】町経営企画課 ☎73-7503



協会創立60周年記念 第45回くりやまマラソン大会

- ◆日時 9月7日(日) 雨天決行
選手受付 午前8時～8時45分
スタート 午前10時
- ◆場所 町スポーツセンター広場
- ◆対象 小学5年生以上
- ◆種別
・3km小学5・6年生(男女別)
・6km中学生以上(男女年齢区分別)
・10km高校生以上(男女年齢区分別)
- ◆参加料
・小中学生 300円
・高校生・一般 2000円
- ◆申込方法・期限
要項添付の郵便振替払込取扱票に必要事項を記入され、8月17日(日)までに参加料を振り込みのうえ申し込みください。
- ◆口座番号
02780-7-2437
- ◆口座名義 栗山町陸上競技協会
- ◆問い合わせ
栗山町陸上競技協会
理事長 小林 正
☎73-4114

ドッグラン ~dogrun~
7月1日オープン!
利用時間: 午前8時～午後6時まで(無料)
場所: 湯地の丘広場(エコビレッジ湯地の丘東側)

ご利用にあたって

- ・狂犬病およびワクチン接種済みの犬のみ利用可
- ・フンは必ずお持ち帰りください
- ・お子様だけでのご利用はご遠慮ください
- ・事故、トラブルなどについては一切責任を負いません

【問い合わせ】町建設水道課技術グループ ☎73-7512

催し

ハローENJOYつぎたて5 地域交流イベント

ハローENJOYつぎたて5が地域交流事業の一環で、障がい者と地域住民が気兼ねなくふれあい、障がい者や事業所を知ってもらえる場として、第7回目となります。納涼注ぎたてGOサマーフェスタを開催します。たくさんのご来場をお待ちしています。

- ◆日時 7月11日(金)
午後4時～9時
- ◆場所 継立(旧スーパー寿駐車場)
- ◆内容 ビアガーデン
- ◆問い合わせ ハローENJOYつぎたて5 ☎73-2688

「原爆と人間」パネル展

- ◆日時 7月30日(水)～8月3日(日)
午前10時～午後5時
(8月3日は午後4時まで)
- ◆会場 栗山町図書館

相談

無料法律相談

- ◆日時・場所 7月18日(金) 午後1時～4時
総合福祉センター「しやるる」
- ◆内容 札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談
- ◆申込方法 事前に電話で予約
- ◆相談料 無料(定員6人)
- ◆予約・問い合わせ 町社会福祉協議会 ☎73-1322

心の健康相談

- ◆日時・場所 7月17日(木) 午後1時～3時
岩見沢保健所(空知総合振興局内)
- ◆対象 心に健康問題を抱えている方、精神障がいのある方、そのご家族
- ◆相談員 精神科嘱託医師による面接相談
- ◆申込期限 前日の午前中
- ◆申込先・問い合わせ 岩見沢保健所健康支援係 ☎0126(20)0122

募集

くりやま夏まつり 「活みこし」参加者募集

- ◆日時 7月25日(金)
午後7時30分～8時45分
※午後6時45分、ご縁広場に集合
- ◆場所 駅前通り商店街
- ◆服装 はんてんは用意します(服装履物は自由)
- ◆定員 80人
- ◆申込期限 7月11日(金)
- ◆申込先・問い合わせ 栗山商工会議所 川合 ☎73-1278

福島千里がやってくる 「アスリートたちのワンポイントレッスン」

栗山町陸上競技協会創立60周年記念事業として、特別企画くりやまジュニア陸上競技教室を開催します。

- ◆日時 8月9日(土)
受付開始 午前9時
レッスン開始 午前9時30分～正午まで
交歓会

ご厚意

社会福祉協議会へ

- ◆【金一封】 酒井 利彦さん(朝日4)
- ◆【物品】
◇ココカラファインくすりのえびな(中央2)
◇カインドネスシオミ薬品(松風3)
◇エスケイアイファーマシーの花薬局栗山店(朝日2)
◇日赤奉仕団
- ◆【ボランティア】
◇ト部 澄子さん(松風4)
◇山下 テル子さん(御園)
◇三浦 英昭さん(朝日4)
◇太田 欣仁さん(松風2)
◇西岡 マサ子さん(松風2)
◇日赤奉仕団

くりやまのさんく

- ◆【ボランティア】
◇月見草の会(土田清美会長)
◇シナリー化粧品(砂川市)
◇川下 哲夫さん(札幌市)

おめでとう

午後12時30分～午後2時まで(予定)
町総合グラウンド
※雨天時は栗山中学校体育館

- ◆場所 北海道ハイテクアスリートクラブ(中村宏之監督・福島千里選手ほか)による陸上競技のレッスンおよび交歓会
- ◆対象 小学4～6年生、中学生、高校生・くりやまジュニア教室、くりやまトラック&フィールド記録会参加者
- ◆参加費 レッスン 無料
- ◆交歓会 1000円
- ◆申込方法 申込書と交歓会参加費(希望者のみ)を持参、または郵送、FAXで7月18日(金)までにお申し込みください。
- ◆申込先 〒069-1508
栗山町字湯地60番地の9
☎73-5220
栗山中学校 引地良夫
- ◆問い合わせ 栗山町陸上競技協会
理事長 小林 正
☎73-4114

おめでとう

【5月16日～6月15日届出分(敬称略)】

氏名	年齢	世帯	住所
小川 叶と	5/11	榊 結	松風2
岩崎 虹心	5/15	翔 隼	松風2
藤田 遼	5/16	韻 韻	松風3
竹田 幸大	5/22	韻 韻	松風4
長澤 幸大	5/22	韻 韻	松風4
渡邊 彰人	5/23	韻 韻	松風3
大野 結菜	5/23	浩 純	南学田
笹浪 真悠	5/28	翔 輔	富士
古川 れいら	5/28	麗 子	角田
小柳 あこ	5/29	か 桂	中央4
萩山 綾音	5/31	檉 秀	角田
西尾 蒼馬	6/12	峠 美	中央3
内藤 進	9/3	利 彦	松風2
酒井 ミツエ	9/7	孝 俊	南角田
川合 一男	9/9	孝 俊	三日月
石川 芳夫	9/23	孝 俊	中央2
古川 ユキ	9/25	孝 俊	中央2
武岡 政幸	9/25	孝 俊	御園
及川 鉄治郎	9/26	孝 俊	朝日3
小川 ふじ子	9/28	孝 俊	松風4
五十嵐 澄子	9/30	孝 俊	松風4
菊池 正司	9/31	孝 俊	松風4
池田 久吉	9/31	孝 俊	松風4

おめでとう

【5月16日～6月15日届出分(敬称略)】

氏名	年齢	世帯	住所
内藤 進	9/3	利 彦	松風2
酒井 ミツエ	9/7	孝 俊	南角田
川合 一男	9/9	孝 俊	三日月
石川 芳夫	9/23	孝 俊	中央2
古川 ユキ	9/25	孝 俊	中央2
武岡 政幸	9/25	孝 俊	御園
及川 鉄治郎	9/26	孝 俊	朝日3
小川 ふじ子	9/28	孝 俊	松風4
五十嵐 澄子	9/30	孝 俊	松風4
菊池 正司	9/31	孝 俊	松風4
池田 久吉	9/31	孝 俊	松風4

ニューストピックス
NEWS & TOPICS

ボランティアでグラウンド整備*奉仕活動

共 立道路株式会社(鶴川昌久社長)が奉仕活動の一環として、角田小学校のグラウンド整備を行いました。今回は、大型機械を導入し、15名の作業員が約1時間半かけて整備作業を行いました。角田小学校の佐々木信之校長は「みなさんのおかげで素晴らしいグラウンドコンディションになりました。運動会では、子ども達が好成績を出す事が期待できます」と感謝していました。(6月2日)



建設協会がグラウンド整備*奉仕活動

栗 山建設協会(鶴川昌久会長)と日立建機日本株式会社(島田秀樹所長)が奉仕活動の一環として、栗山中学校の野球グラウンド整備などを行いました。雨の中、29名が約1時間半かけて野球グラウンドの整備や敷地内排水路清掃作業を行いました。栗山中学校の木村尚之校長は「皆さまの活動が野球部のさらなるスキルアップにつながると考えています。ありがとうございます」とお礼を述べていました。(6月18日)



栗山町スポーツ推進委員が
「水泳プール」をお勧めします

プール(水中)で行う運動は地上で行う運動とは一味違う効果が得られます。

一つ目は、お風呂に入る時と同じ安心感とリラクゼーション効果が得られることです。水中でリラクゼーション効果が得られるのは、赤ちゃんのときに母親の羊水の中で生じた記憶が残っているためと言われています。

二つ目は、水中には空気の何倍もの抵抗があるため、同じ歩く運動でも水中のほうがはるかにカロリーの消費量が多く、ダイエットや運動不足解消に大いに役立ちます。

三つ目は、水中では浮力が働いているため、地上での運動に比べて体への負荷を減らしてくれる効果があります。そのため腰や膝など関節に不安を抱えている方でも安心して運動が行えます。

少しでも興味を持たれた方は、町内のプールへ足を運んでください。心身ともにリフレッシュできます。



栗山・角田・継立水泳プール

- 開設期間 9月15日(月)まで
- 時間 午前10時~午後6時
- ※栗山水泳プールは、7月、8月は午後8時まで

子どもメンコ大会

- ◆日時 7月27日(日) 午前10時~正午
- ◆場所 開拓記念館(角田)
- ◆内容 開拓・泉記念館見学、メンコ大会、ビンゴゲーム
- ◆対象 町内の小学生
- ◆参加料 一人100円
- ◆申込期限 7月23日(水)
- ◆申込先・問い合わせ 開拓記念館 ☎726035

ヤム・ニ・ウシ美術展

齊藤洋子水彩画展「花」IV
道内在住の水彩画家齊藤洋子氏による、自然の草花をモチーフにした淡彩スケッチ作品を展示します。

- ◆期間 8月6日(水)~17日(日)
- ◆月曜日休館
- ◆場所 図書館ギャラリー
- ◆時間 午前10時~午後6時
- ※木曜日は午後8時まで
- ◆入場料 無料
- ◆問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ ☎1117

ギャラリー・キROL

- ◆「夏展2014」
- ◆日時 7月12日(土)、13日(日) 午前10時~午後5時
- ◆場所 くりやまアートギャラリー・キROL
- ◆入場料 無料
- ◆ワークショップ(事前申込み不要)
- ・オリジナルグラス制作 2000円
- ・木のバターナイフ制作 2500円
- ※バターナイフは各日先着5名
- ・木っ端時計づくり 1500円
- ※先着10名、12日(日)午後2時~
- ◆問い合わせ 家具工房 森巢 ☎6466

くりやま芸術祭作品募集

- ◆募集期限 8月29日(金)まで
- ◆展示期間 10月16日(木)~19日(日)
- ◆場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆内容 絵画、文芸、手工芸、写真、木彫ほか(出品無料)
- ◆対象 町内在住の社会人
- ◆申込方法 総合福祉センター「しゃるる」窓口 備え付けの申込書を提出
- ◆主催・申込先・問い合わせ くりやま芸術祭実行委員会 (教育委員会内) ☎1117

健康ストレッチ・ヨーガ教室

- 日時 8月5日(火)、19日(火)、26日(火)(全3回) 11:00~12:30
- 場所 スポーツセンター 柔道室
- 対象年齢 20歳~70歳
- 受講料 1,500円(入館料含む)
- 申込期限 8月5日(火)(定員10人)
- 申込先・問い合わせ スポーツセンター ☎72-6161

農村環境改善センター
テニスコート無料開放

- 無料期間 7月10日(木)~7月20日(日)
- ※7月14日(月)は休館となります。
- 開放時間 9:00~19:00
- 申込先・問い合わせ 角田農村環境改善センター ☎72-6040



森の夜遊び

ロングナイトハイク



昼間とは全く違う夜の森。
新しい体験がみなさんを待っています！

- 日 時 7月5日(土) 19:00～21:00
- 場 所 ハサンベツ里山センター
- 服 装 長袖・長ズボン、帽子、軍手、履きなれた靴や長靴
- 持 ち 物 飲み物(水筒など)
- 参 加 料 1人800円(保険料込)
- 申 込 締 切 7月4日(金)
- 申 込 先・問 い 合 せ
雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
TEL/FAX 72-1696



- 期 間 平成27年1月5日(月)～13日(火) 9日間
- 場 所 オーストラリア(パース)
- 対 象 町内在住の中学1年生～高校3年生
- 負 担 金 6万円(パスポート、旅行保険など別途約2万円必要です)
- 申 込 方 法
参加申込書と「少年ジェットに参加して学びたいこと」と題した800字程度の作文を提出
※後日面接を行います。
- 募 集 期 間 8月1日(金)～22日(金)
- 申 込 先・問 い 合 せ
町教育委員会社会教育グループ ☎72-1117

福島の子どもの笑顔と元気応援プログラム



ふくしまキッズ 夏季林間学校

福島の子ども21人を栗山町で受け入れます
8月10日(日)～17日(日) 8日間

栗山サマーキャンプ

栗山サマーキャンプ

道内では栗山町のほかに、留萌市・勇払郡むかわ町などで受入れが決定しています。
町では8月10日～17日の8日間、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスを拠点に21人の福島の子どもたちを受け入れます。
子どもたちはハサンベツ里山地区やポンウエンベツでの自然体験活動、くりやま納涼盆踊り大会など屋外活動を中心に北海道の短い夏を楽しみます。また、栗山キッズクラブと川下りやバーベキューを通して交流を深めます。
運営はNPO法人雨煙別学校・北海道コカ・コーラボトリング株式会社によって構成される「ふくしまキッズ栗山サマーキャンプ実行委員会」代表 松原由典(NPO法人雨煙別学校理事長)が主体となり、町及び教育委員会と協力して行います。また大勢の子どもが長期間に渡り、親元を離れて生活するため、プログラムの指導スタッフや洗濯・食事など生活のお世話をする学生ボランティア、町内小中学校の教職員など多くの方のご協力をいただき運営しています。

夏休みブックマラソンはじまります

本を1冊借りるとスタンプを1個押します。スタンプが20個たまるとプレゼントをお渡しします。

- 期 間 7月8日(火)～8月24日(日)
- 場 所 図書館、くりくり号、角田・継立図書館、各小中学校

休館のお知らせ

図書館システムの更新に伴い、下記期間中は休館いたします。(図書館、角田・継立図書館すべてが休館となります)

- 期 間 7月17日(木)～7月21日(月)
- ※角田・継立図書館は7月23日(水)から開館いたします。

図書館へ行こう!!



子ども遊び体験 & ブックフェスティバル in 栗山

紙芝居「よふかしおにとはやねちゃん」、みんなで元気に「早寝早起き朝ごはん体操」、オリジナル缶バッジづくりなど盛りだくさんのプログラム!

- 日 時 7月27日(日) 10:30～12:00
- 場 所 図書館ギャラリー
- 参 加 料 無料
- ※事前申し込み不要
- ※未就学児が参加する場合は保護者同伴でお願いします。



実行委員会からのお願い

「ふくしまキッズ夏季林間学校栗山サマーキャンプ」は町や北海道からの支援を受けて運営しておりますが、活動資金が不足している状況です。そのため、活動にご賛同いただける皆さまに支援金のご協力をお願いしています。
また、お米や栗山の新鮮な農産物のご提供も併せてお願いしています。ご協力くださる企業・団体・個人の方がいらつしやいましたら、実行委員会事務局の教育委員会までご連絡ください。なお、実行委員会に対する寄付となりますので、特定寄付控除の対象にはなりません。ご了承ください。
■募 金 設 置 場 所
栗山町役場
カルチャープラザ「Eki」
南部公民館
角田農村環境改善センター
雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
■問 い 合 せ
町教育委員会社会教育グループ
☎72-1117

【問い合わせ】 栗山町図書館 ☎72-6055



栗山高校の生徒が町内を散策しながらごみ拾い!

栗山高校(石谷克彦校長)の1年生が、総合学習で町内散策を兼ねた清掃活動を行いました。まちを知ることと、奉仕活動を通じ「人の役に立つ」経験を積むことが目的。生徒たちのおかげで、まちはきれいになりました。

編集担当者の ひかりさん

▼くりやまキッズに引率兼カメラ係として同行しました。酪農学園大学で行われたくりやまキッズでは、酪農についてゲームを通して学び、また大きな牛を間近で見た子どもたちは目を輝かせていました。1年間のくりやまキッズでの経験を通して、子どもたちはたくさん学び成長すると思います。私も子どもたちに負けたくないようたくさんの事を学び成長したいと感じました。(東庄)

▼栗山小学校の運動会の取材をしました。低学年の、ほのぼのとした雰囲気もいいですが、高学年の真剣な姿に胸を打たれました。特に6年生の騎馬戦は、勝つてうれし泣きする子も。仲間の期待を一身に背負い、その重圧から解放された瞬間、勝利の喜びとともにあふれる涙：ひっそりともらい泣きさせていただきました。(仁平)

▼栗山高校の清掃活動取材しました。栗山高校は私の母校でもあり、楽しい思い出がたくさんある学校です。清掃途中の生徒たちに同行し取材していると、歌を歌ったり、遠くの友だちと大声でしゃべったり、とても楽しそうでした。私も、昔の思い出がよみがえり楽しい時間を過ごせました。(藤沢)



人のうごき

平成26年6月1日現在 ()内は前月比

人口 12,782人 (-12) 男 5,952人 (-2) 女 6,830人 (-10) 世帯数 6,021世帯(-3)